

消防年報

令和 6 年版

(令和 7 年度刊行)

久留米広域消防本部

はじめに

この消防年報は、当消防本部が管轄する 4 市 2 町の現勢、当消防本部の消防力の現状、および令和6年中の災害統計等を広く紹介するとともに、将来の消防行政に資する基本資料とするために編集したものです。

統計資料は暦年、予算に関する事項は会計年度、それ以外の内容は各表に記載した年月日現在のものを示しています。

本年報が、消防防災関係機関をはじめ、多くの皆さまに当消防行政へのご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

令和7年10月

久留米広域消防本部

「やすらぎの鐘」

この半鐘は、直径 45cm、高さ 77cm、重さ 60kg の青銅製で、明治 21 年に植木政則氏によって製作されたものです。

愛称「やすらぎの鐘」は、消防庁舎のシンボルとして地上 25m の頂部に設置され、地域の皆さまの安全を見守り続けています。



— やすらぎの鐘 —





久留米広域市町村圏事務組合 久留米広域消防本部

昭和 45 年 10 月に設立された久留米広域市町村圏事務組合は、圏域の一体的な発展に資する事業を展開してきました。平成 21 年 4 月には、久留米市消防本部と福岡県南広域消防組合消防本部の統合に伴い、新たに消防事務が加わり、久留米広域消防本部による消防行政が開始されました。

組合章は、久留米広域の「久」の字を図案化したものであり、青色は母なる川「筑後川」、緑色は緑豊かな「筑後平野」、赤色は圏域住民の活力と発展、そして郷土を愛する情熱と団結を象徴しています。

-----構成市町章-----



久 留 米 市



大 川 市



小 郡 市



う き は 市



大 刀 洗 町



大 木 町

概要

管内の概要	1	消防車両等配置状況	30
管轄署所配置状況	2	救助資機材保有状況	31
組織の概要	3	緊急消防援助隊の登録隊数	32
職員の概要	6	消防水利の現況	33
消防力の概要	9		
予算、構成市町別負担金	10		
久留米広域消防音楽隊	11		

災害概況と推移

火災	12	119 受信状況（構成市町等別）	36
救急	14	119 受信状況（月別）	37
救助	19	気象状況	38

統計資料

1 予防

防火対象物の状況	21	火災発生状況	39
防火対象物査察状況	22	過去 5 年間の火災発生状況	40
防火管理者の選任状況	23	月別火災発生状況	47
防火管理者資格取得講習会受講者数	24	火災種別・出火原因別件数	48
消防同意等の状況	25	構成市町別・出火原因別件数	49
危険物施設査察状況	26	月別・出火原因別件数	50
危険物規制事務処理状況	27	校区別・火災種別件数	51
政令、条例に基づく事務処理状況	28	月別・火災種別件数	53
関係団体の状況	29	曜日別・火災種別件数	53

2 警防

消防車両等配置状況	30
救助資機材保有状況	31
緊急消防援助隊の登録隊数	32
消防水利の現況	33

3 通信

消防通信指令業務の共同運用の概要	34
消防指令システム及び無線運用イメージ図 (デジタル無線回線構成図)	35

4 火災

火災発生状況	39
過去 5 年間の火災発生状況	40
月別火災発生状況	47
火災種別・出火原因別件数	48
構成市町別・出火原因別件数	49
月別・出火原因別件数	50
校区別・火災種別件数	51
月別・火災種別件数	53
曜日別・火災種別件数	53
時間帯別・火災種別件数	53
その他の災害出動状況	54

5 救急

事故種別出動件数	55
救急出動件数・搬送人員の推移	56
救急搬送時間の推移	56
月別出動件数・搬送人員	57
曜日別出動件数・搬送人員	58
時間帯別出動件数・搬送人員	59
事故種別・傷病程度別搬送人員	60
事故種別・年齢区分別搬送人員	60
事故種別・性別搬送人員	60
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	61
署所別出動件数・搬送人員	62
事故種別応急処置状況	63
校区別事故種別・出動件数	64
普通救命講習実施状況	66
過去5年間の普通救命講習受講者の推移	66

7 沿革

歴代消防長	73
消防本部沿革	75

6 救助

事故種別救助出動件数	67
月別出動件数	68
曜日別出動件数	68
時間別出動件数	69
傷病程度別救出人員	70
年齢別救出人員	70
救出時間別人員	70
校区別出動件数	71

消防本部の概要

管内の概要

当消防本部は福岡県の南部に位置（東経 130 度 31 分 08 秒、北緯 33 度 19 分 13 秒）しており、阿蘇外輪山に源を発し、うきは市から大川市まで圏域を東西に貫流する筑後川を軸として、その周辺に広がる九州最大の肥沃な筑紫平野に展開しています。

圏域の筑後川上流域では、標高 802 メートルの鷹取山を主峰とする耳納連山が、筑後川の南側に平行して東西に走り、北面の山麓は扇状に開けています。

一方、筑後川下流域は、水田やクリークが広がる平野部となっています。

圏域の中心都市である久留米市は、県内第三の都市であり、城下町として、さらに軍都、ゴム工業都市、近代商工業都市へと発展してきました。現在では、福岡県南部地域の産業・経済・文化の拠点都市として位置付けられています。

広域圏は久留米市を中心に、変化に富んだ自然条件や歴史的資源に恵まれています。さらに、フルーツや苗木の主産地である東部エリア（うきは市、久留米市田主丸地区）、都市圏からの人口流入による都市化傾向が進み、多様な野菜や園芸作物の生産が盛んな北部エリア（小郡市、大刀洗町、久留米市北野地区）、農業地帯としての特色を持ち、家具工業や酒造業などの伝統的地場産業が盛んな西部エリア（大川市、大木町、久留米市城島・三瀬地区）の 3 つの特色あるエリアで形成されています。

（令和 7 年 1 月 1 日現在）

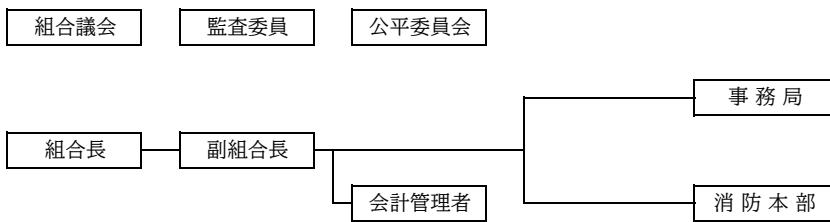
市町名	面積(km ²)	人口(人)	世帯数(世帯)
久留米市	229.96	300,199	143,271
大川市	33.62	31,147	14,063
小郡市	45.51	59,509	26,380
うきは市	117.46	27,382	11,563
大刀洗町	22.84	16,121	6,417
大木町	18.44	13,653	5,345
合計	467.83	448,011	207,039

管轄署所配置状況

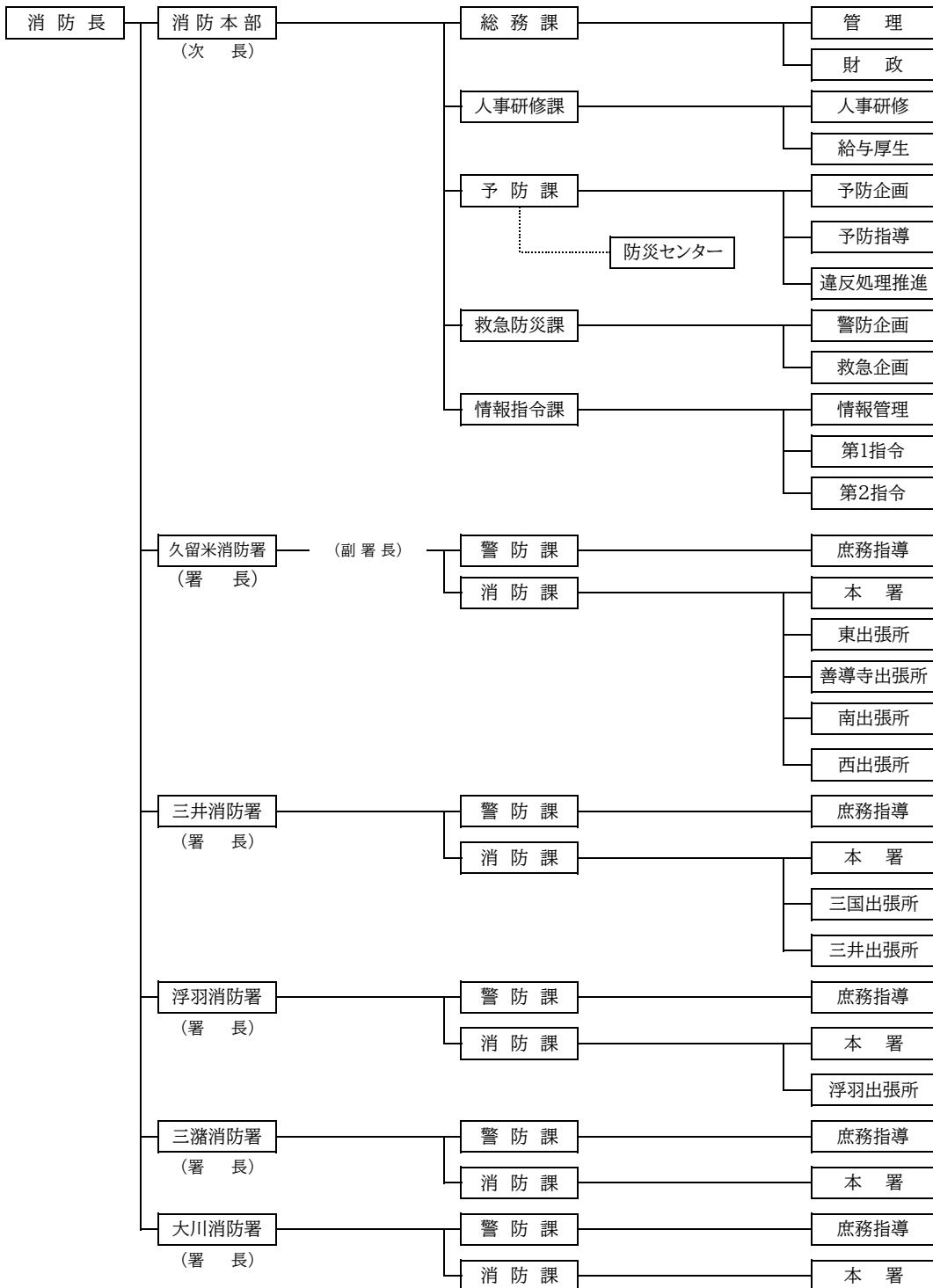


組織の概要

■久留米広域市町村圏事務組合の組織



■久留米広域消防本部の組織



■消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課

- (1) 総合企画及び調整に関すること。
- (2) 予算及び事業に関する事務の総括に関すること。
- (3) 公印の保管に関すること。
- (4) 文書事務の総括に関すること。
- (5) 本部に属する条例、規則及び規程等の制定改廃に関すること。
- (6) 構成自治体との連絡調整に関すること。
- (7) 本部に属する財産の管理に関すること。
- (8) 庁舎等の整備に関すること。
- (9) 本部に属する情報の公開に関すること。
- (10) 本部に属する個人情報保護に関すること。
- (11) 公益通報者保護に関すること（外部の労働者からの通報に限る。）。
- (12) 消防広報広聴の総括に関すること。
- (13) 消防年報に関すること。
- (14) 消防音楽隊に関すること。
- (15) その他各課に属さない事務に関すること。

人事研修課

- (1) 組織に関すること。
- (2) 職員の定数及び配置に関すること。
- (3) 職員の任免、分限、懲戒その他身分に関すること。
- (4) 職員の服務規律に関すること。
- (5) 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (6) 報酬、費用弁償及び旅費の基準に関すること。
- (7) 職員の能力開発及び研修計画に関すること。
- (8) 表彰に関すること。
- (9) 福岡県市町村職員共済組合に関すること。
- (10) 職員の福利厚生に関すること。
- (11) 職員の安全衛生管理に関すること。
- (12) 職員の公務災害補償に関すること。
- (13) 消防職員委員会に関すること。
- (14) 公益通報者保護に関すること（内部の職員等からの通報に限る。）。
- (15) その他人事研修事務に関すること。

予防課

- (1) 火災予防の対策に関すること。
- (2) 予防査察及び違反処理の事務に関すること。
- (3) 建築確認等の同意事務に関すること。
- (4) 危険物施設の許可及び認可等の事務に関すること。
- (5) 消防用設備等の検査及び指導に関すること。
- (6) 火災調査事務に関すること。
- (7) 危険物災害調査事務に関すること。
- (8) 火災予防に係る広報及び広聴に関すること。
- (9) 火災予防に係る調査及び統計に関すること。
- (10) 防火管理者及び防災管理者の資格認定に関すること。
- (11) 自主防災組織の育成に係る事務に関すること。
- (12) 外郭団体の育成に関すること。
- (13) 防災センターに関すること。
- (14) その他火災予防に係る事務及び予防行政の総括調整に関すること。

救急防災課

- (1) 水火災その他の災害の総合的な警防計画に関すること。
- (2) 救急、救助対策の総合企画に関すること。
- (3) 各種災害の出動計画に関すること。
- (4) 総合的な訓練及び計画に関すること。
- (5) 救急、救助その他災害の統計及び報告に関すること。
- (6) 消防の国民保護措置に関すること。
- (7) 消防相互応援協定に関すること。

- (8) 緊急消防援助隊に関すること。
- (9) 消防活動及び消防訓練の安全管理の総括に関すること。
- (10) 消防車両の安全運転管理の総括に関すること。
- (11) 消防車両及び装備に関すること。
- (12) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (13) 医療関係機関との連絡調整に関すること。
- (14) メディカルコントロールに関すること。
- (15) その他救急、救助及び防災の事務に関すること。

情報指令課

- (1) 災害通報の受信及び出動指令に関すること。
- (2) 指令管制業務に関すること。
- (3) 消防情報の収集及び伝達に関すること。
- (4) 関係機関への災害情報の連絡及び出動要請に関すること。
- (5) 関係団体への連絡に関すること。
- (6) 消防通信施設の保全管理及び運用に関すること。
- (7) 消防活動支援システムに関すること。
- (8) 通信情報管理の総括に関すること。
- (9) 消防信号に関すること。
- (10) 筑後地域消防通信指令事務協議会に関すること。
- (11) その他消防通信事務に関すること。

消防署（各消防署共通）

警防課

- (1) 署に属する事務事業の総括及び企画調整に関すること。
- (2) 署に属する文書の管理に関すること。
- (3) 署に属する公印の保管に関すること。
- (4) 署に属する職員の配置及び勤務に関すること。
- (5) 署員の研修及び訓練計画に関すること。
- (6) 署に属する統計及び報告に関すること。
- (7) 部隊の編成及び運用に関すること。
- (8) 安全管理に関すること。
- (9) 建築確認等の同意並びに消防用設備等の検査及び指導に関すること。
- (10) 消防対象物の査察及び違反処理の指導に関すること。
- (11) 液化石油ガス、旅館等の意見書の交付に関すること。
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (13) 危険物災害の調査に関すること。
- (14) 火災の予防及び防火思想の普及啓発に関すること。
- (15) 外郭団体等の育成指導に関すること。
- (16) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (17) 庁舎等の維持管理に関すること。
- (18) 各種証明に関すること。
- (19) 消防団の訓練及び指導に関すること。
- (20) 消防気象に関すること。
- (21) その他火災予防及び警防業務に関すること。

消防課

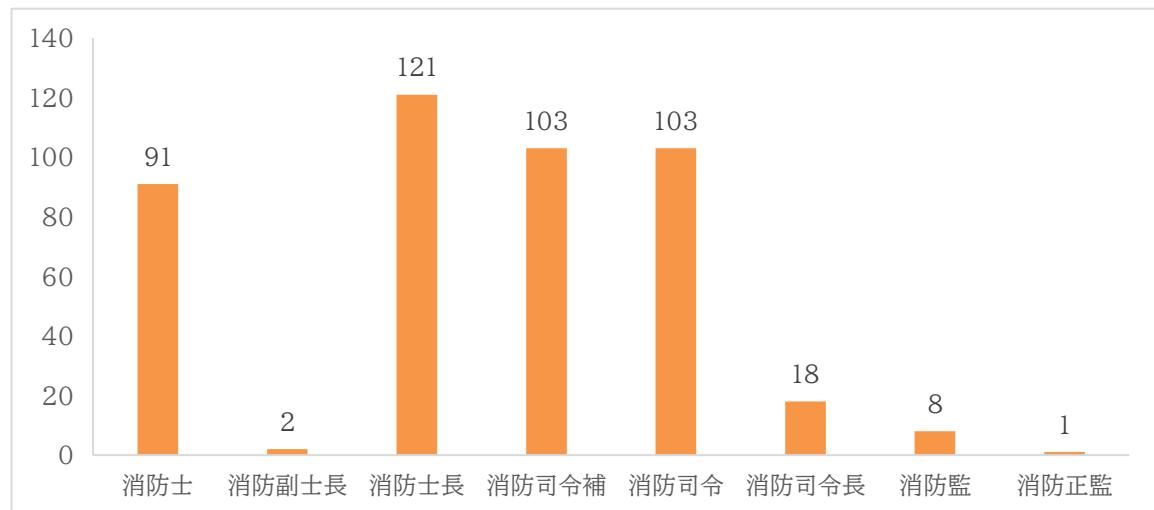
- (1) 水火災その他の災害の警戒及び防除に関すること。
- (2) 救急及び救助業務に関すること。
- (3) 警防計画に関すること。
- (4) 訓練及び演習の計画に関すること。
- (5) 消防車両及び資機材の運用管理に関すること。
- (6) 消防水利の調査に関すること。
- (7) 消防対象物及び危険物施設の査察及び指導に関すること。
- (8) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (9) 危険物災害の調査に関すること。
- (10) 防火及び救急指導に関すること。
- (11) 消防団の訓練及び指導に関すること。
- (12) その他警防業務に関すること。

職員の概要

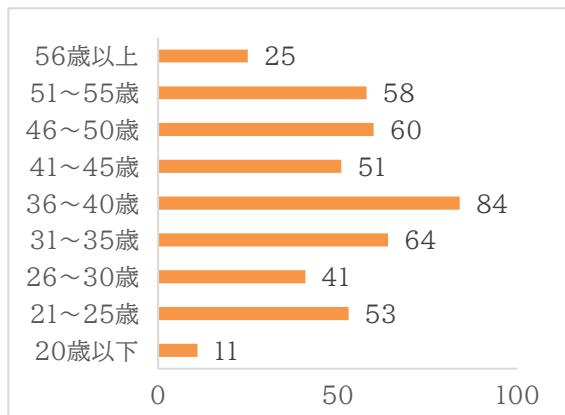
令和7年4月1日時点の消防職員数は447人となっており、災害対応などの業務に従事しています



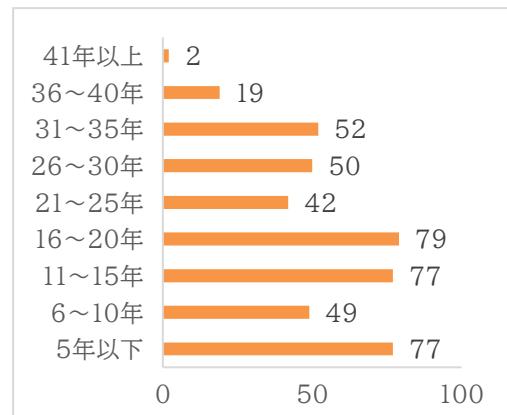
■ 階級別職員数



■ 職員の年齢構成



■ 職員の勤続年数



■ 消防吏員等の配置状況

(令和7年4月1日現在)

		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	消防職員	会計年度任用職員
久留米広域市町村圏事務組合 事務局										2		
消防本部	消防長	1								1		
	次長		1							1		
	総務課		1	4	1	2			8	3		
	人事研修課(付職員)			1	3	3			16	23		
	予防課			1	7	6			1	15	2	3
	救急防災課		1	1	9	4	2		1	18		
	情報指令課			1	8	9	1			19		
小計		1	3	4	31	14	14	0	18	85	2	6
久留米消防署	署長		1							1		
	警防課			1	3	2	2			8		1
	消防課 (第1・第2)	本署		4	4	11	18		7	44		
	東出張所				6	8	14		6	34		
	善導寺出張所				4	4	6		4	18		
	南出張所				6	6	4		10	26		
	西出張所				4	4	6		4	18		
小計		0	1	5	27	35	50	0	31	149	0	1
三井消防署	署長		1							1		
	警防課				2	1				3		1
	消防課 (第1・第2)	本署		2	6	7	11		8	34		
	三国出張所				4	6	2		4	16		
	三井出張所				1	4	4	6		4	19	
	小計		0	1	3	16	18	19	0	16	73	0
											1	
浮羽消防署	署長		1							1		
	警防課				2	1				3		1
	消防課 (第1・第2)	本署		2	6	10	9	1	8	36		
	浮羽出張所				4	6	4		4	18		
	小計		0	1	2	12	17	13	1	12	58	0
											1	
三瀬消防署	署長		1							1		
	警防課				2		1			3		1
	消防課(第1・第2)	本署		2	6	7	12		7	34		
	小計		0	1	2	8	7	13	0	7	38	0
大川消防署	署長		1							1		
	警防課				2		1			3		1
	消防課(第1・第2)	本署		2	6	11	11	1	7	38		
	小計		0	1	2	8	11	12	1	7	42	0
	合計		1	8	18	102	102	121	2	91	445	4
											11	

※ 合計欄445人は、実員443人に再任用短時間勤務消防吏員4名を含み、久留米広域市町村圏事務組合事務局職員2人を除いた数

■ 職員研修派遣状況

区分	研修機関	研修内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学 校	消防大学校	上級幹部科			
		幹部科			
		新任消防長・学校長科		1	
		警防科			
		予防科			
		救急科	1	1	
		救助科		1	1
		火災調査科			
		危険物科			
		高度救助・特別高度救助コース	1	1	1
教 育	福岡県消防学校	NBCコース			
		査察業務マネジメントコース			
		女性消防吏員活躍推進講習会	1	1	1
		初任教育	10	15	15
		初級幹部科(A)	1	1	1
		初級幹部科(B)	1	1	1
		中級幹部科		1	
		上級幹部科	1		1
		特殊災害科		1	
		救助科		5	
そ の 他	救急救命研修所 福岡県市町村職員研修所 安全運転中央研修所	救急科	9	14	13
		予防科			
		危険物科			1
		予防査察科			1
		火災調査科	6		
		消防操法指導者研修会	10		10
		警防実務研修	1	1	1
		はしご自動車教育			3
		救急救命士処置拡大講習			
		救急救命士	3	4	4
		指導救命士養成研修	2	2	2
		合計	55	65	71

■ 職員の資格・免許取得状況

(令和7年4月1日現在)

資格・免許の種別	救急標準課程(□課程含む) 救急救命士	自動車運転免許(大型) 自動車運転免許(中型)	自動車運転免許(8トントン限定)	自動車運転免許(準中型)	自動車運転免許(普通)	小型船舶操縦士	潛水士	移動式クレーン	玉掛け	特殊無線技士	高圧ガス製造保安責任者	衛生管理者		
数	289	113	267	124	21	4	27	222	326	243	245	182	10	39

消防力の概要(消防力の整備指針との比較)

(令和7年4月1日現在)

区分	指針	現有	充足率
署所の数	14 署所	12 署所	85.7%
消防隊員数	698 人	436 人	62.5%
消防ポンプ自動車	ポンプ車 タンク車	21 台 12 台 8 台	95.2%
化学車	1 台	1 台	100.0%
はしご車	5 台	4 台	80.0%
救助工作車	5 台	5 台	100.0%
救急自動車	16 台	16 台	100.0%
指揮車	5 台	5 台	100.0%
非常用消防ポンプ自動車	5 台	5 台	100.0%
非常用救急自動車	4 台	4 台	100.0%
消防水利	5504 箇所	4443 箇所	80.7%

※ 数値は、令和4年度消防施設整備計画実態調査の調査結果

令和7年度 久留米広域消防本部 予算

歳入

(単位:千円)

	令和7年度	令和6年度	増減
分担金及び負担金	8,107,285	4,426,955	3,680,330
使用料及び手数料	5,050	5,000	50
国 庫 支 出 金	1	2,000	▲ 1,999
県 支 出 金	1	1	0
財 産 収 入	4,020	5,525	▲ 1,505
繰 入 金	200,000	120,000	80,000
繰 越 金	100,000	380,000	▲ 280,000
諸 収 入	22,843	22,819	24
組 合 債	2,530,800	267,700	2,263,100
歳 入 合 計	10,970,000	5,230,000	5,740,000

歳出

(単位:千円)

	令和7年度	令和6年度	増減
消 防 費	10,517,192	4,728,077	5,789,115
公 債 費	422,808	471,923	▲ 49,115
予 備 費	30,000	30,000	0
歳 出 合 計	10,970,000	5,230,000	5,740,000

令和7年度 構成市町別負担金

《市町負担金内訳》

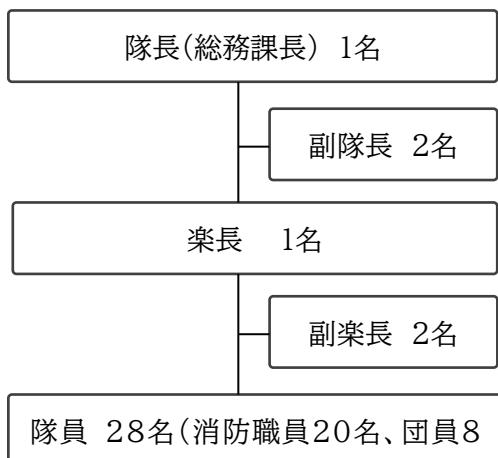
(単位:千円)

負担金種別	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	合計	前年度比 (増減率:%)
①経常経費負担金	2,743,769	369,971	514,695	370,218	182,895	156,050	4,337,598	362,106 (9.1)
うち指令事務分	40,749	5,495	7,644	5,498	2,716	2,318	64,420	1,598 (2.5)
特別負担金	167,792	0	102,611	40,166	29,397	18,647	358,613	43,217 (13.7)
②退職手当 (旧県南広域消防職員分)	20,786	/	13,423	11,028	5,046	4,200	54,483	15 (0.0)
③退職手当 (第一広域化後採用職員分)	35,721	/	6,109	4,613	2,149	1,784	50,376	4,561 (10.0)
④地域医療連携事業	72	/	/	/	/	/	72	▲ 34 (▲ 32.1)
⑤投資の経費事業 (庁舎建設分)	15,402	0	51,496	976	13,465	0	81,339	67,108 (471.6)
⑥投資の経費事業 (特殊車両整備分)	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)
⑦公債費 (3市2町経常費分)	30,961	/	5,295	3,998	1,863	1,547	43,664	▲ 34,840 (▲ 44.4)
⑧公債費 (投資の経費分)	64,850	0	26,288	19,551	6,874	11,116	128,679	6,407 (5.2)
合計	2,911,561	369,971	617,306	410,384	212,292	174,697	4,696,211	405,323 (9.4)

久留米広域消防音楽隊

久留米広域消防音楽隊は、前身の久留米市消防音楽隊として音楽演奏による防火・防災広報を目的に昭和 54 年 6 月に発足し、管内の各地域で行われる行事、小学校での演奏など、幅広い活動を展開しています。

■ 消防音楽隊の組織(実員)



■ 音楽隊出場状況(令和6年度)

出 場 先	出場数(回)
消防関係	3
構成市町関係	9
学校関係	3
その他	0
合 計	15



災害状況と推移

火 災

1 火災件数内訳（令和 6 年中）

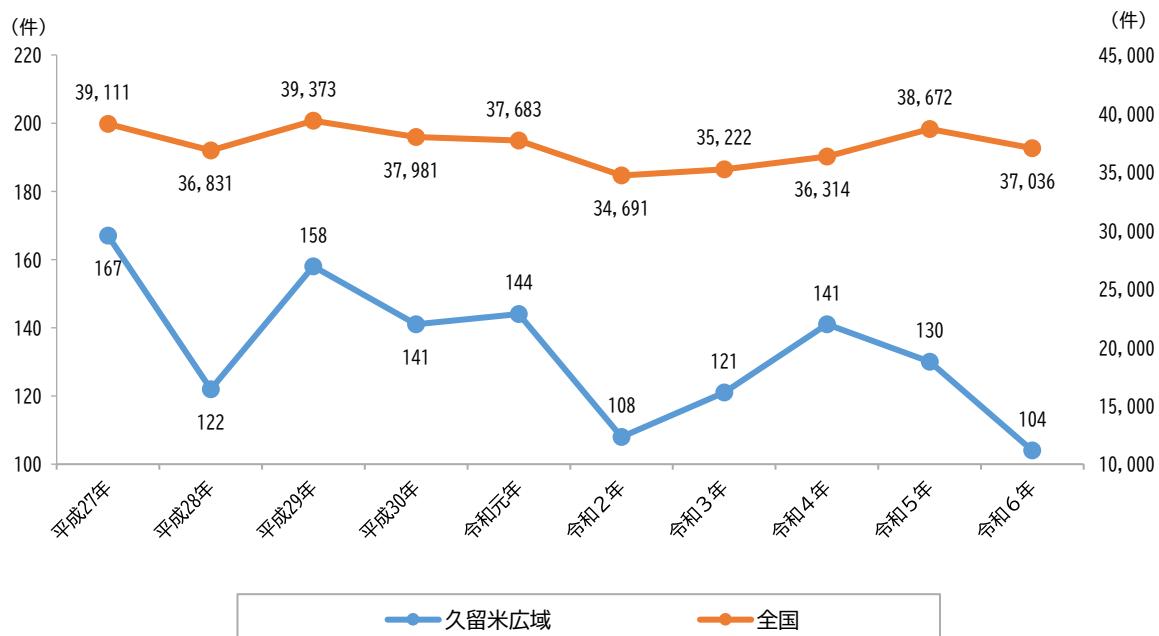
令和 6 年中に当消防本部管内で発生した火災は 104 件で、これにより死者 5 人、負傷者 18 人が発生しました。

損害見積額は 2 億 9,245 万 4 千円、建物の焼損面積は、3,630 m²となっています。

区分	年別	令和 6 年	令和 5 年	増減
火 灾 件 数		104	130	△26
建物火災		63	82	△19
林野火災		3	1	2
車両火災		11	12	△1
その他火災		27	35	△8
建物 (m ²)		3,630	7,709	△4,079
林野 (a)		9	5	4
死者 (人)		5	8	△3
負傷者 (人)		18	18	0
損害見積額 (千円)		292,454	714,901	△422,447

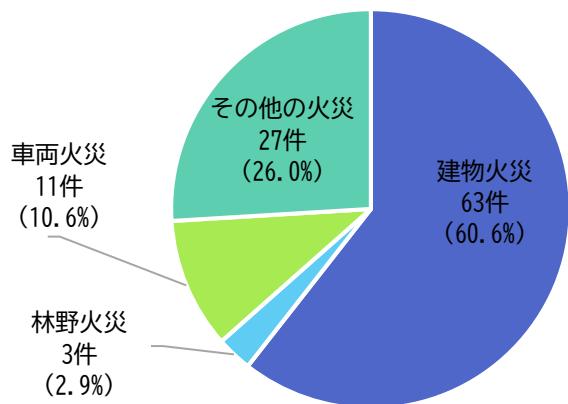
2 過去 10 年間の火災件数等の推移

過去 10 年間の火災件数の推移を見ると、全国の火災件数は、ほぼ横ばいで推移しているのに対し、当消防本部管内では、おおむね減少傾向にあります。



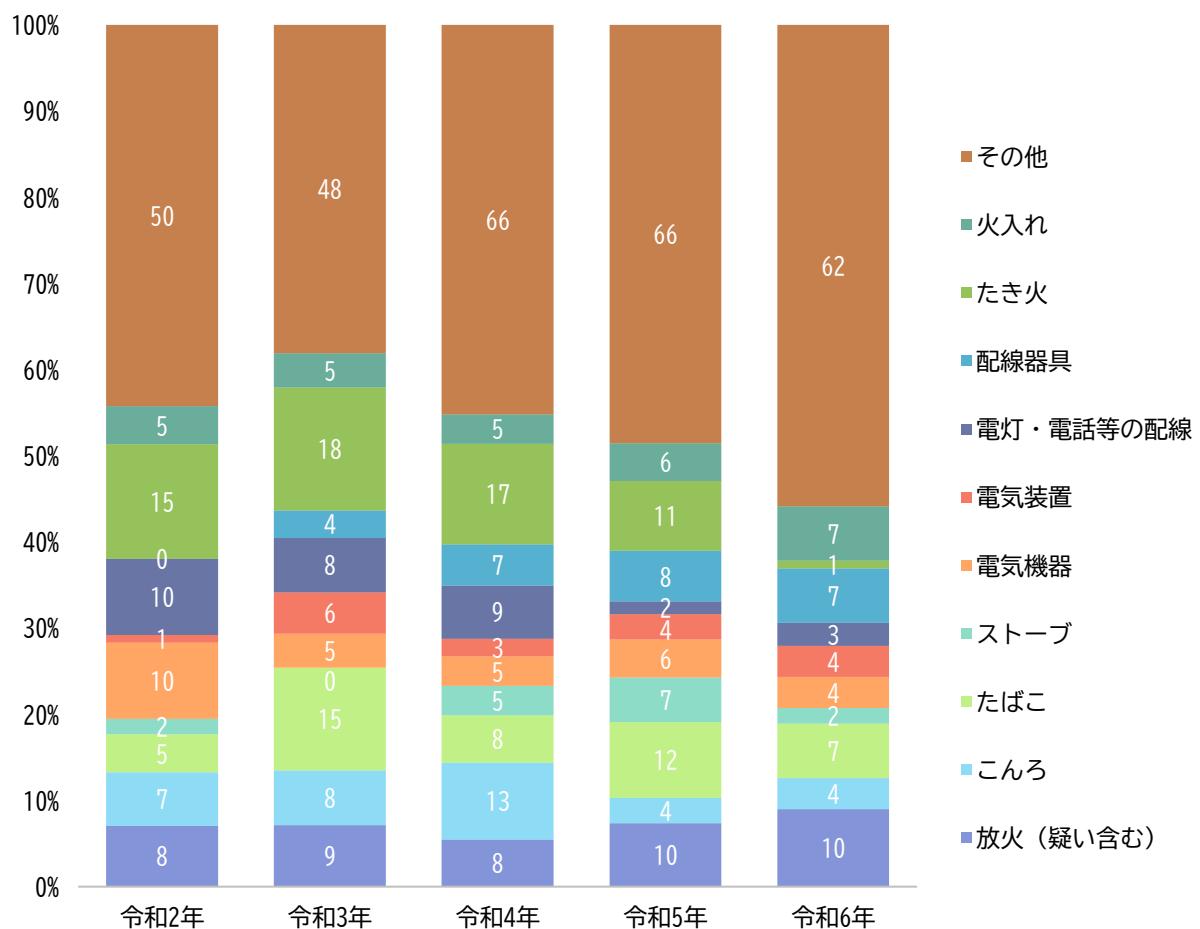
3 火災種別

火災種別の件数は、建物火災 63 件、林野火災 3 件、車両火災 11 件、その他の火災（立木や枯草など）27 件となっています。



4 主な出火原因

出火原因の上位は、「放火」が 10 件、「たばこ」、「配線器具」、「火入れ」がいずれも 7 件となっています。



救急

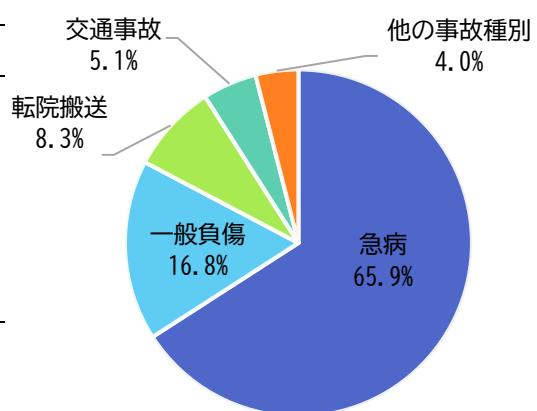
1 救急出動件数及び搬送人員

令和6年中の救急出動件数は24,998件、救急搬送人員は22,776人でした。

これは1日あたり約68.3件、約21.1分に1件の頻度で救急車が出動した計算となり、管内住民のおよそ19.8人に1人が救急車で搬送されたことになります。

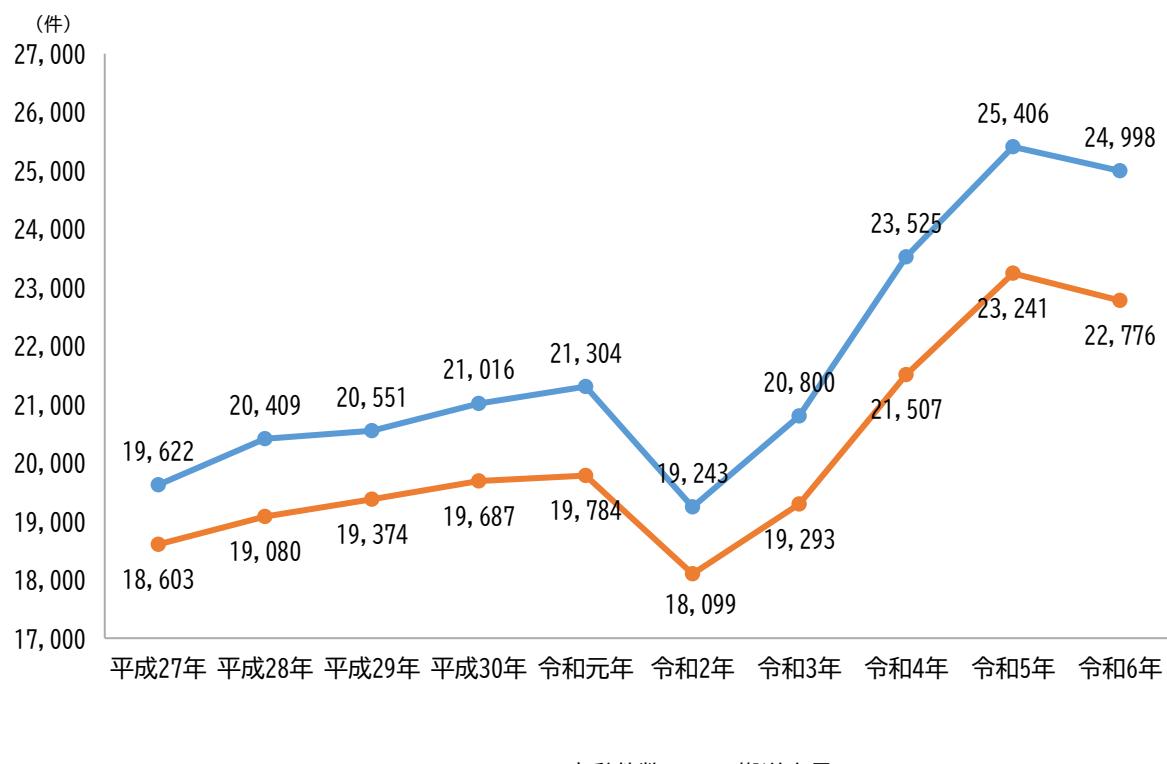
区分	令和6年	令和5年	増減
出動件数	24,998	25,406	△408
急病	16,472	16,828	△356
一般負傷	4,203	4,117	86
転院搬送	2,064	1,959	105
交通事故	1,264	1,422	△158
他の事故種別	995	1,080	△85
搬送人員（人）	22,776	23,241	△465

【事故種別の内訳】



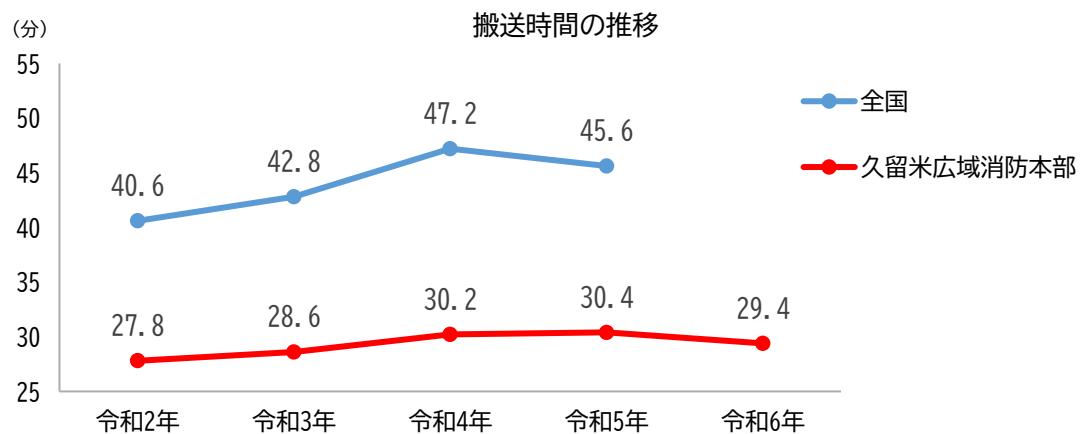
2 過去10年間の救急件数の推移

過去10年間の救急出動件数は、増加傾向が続いています。



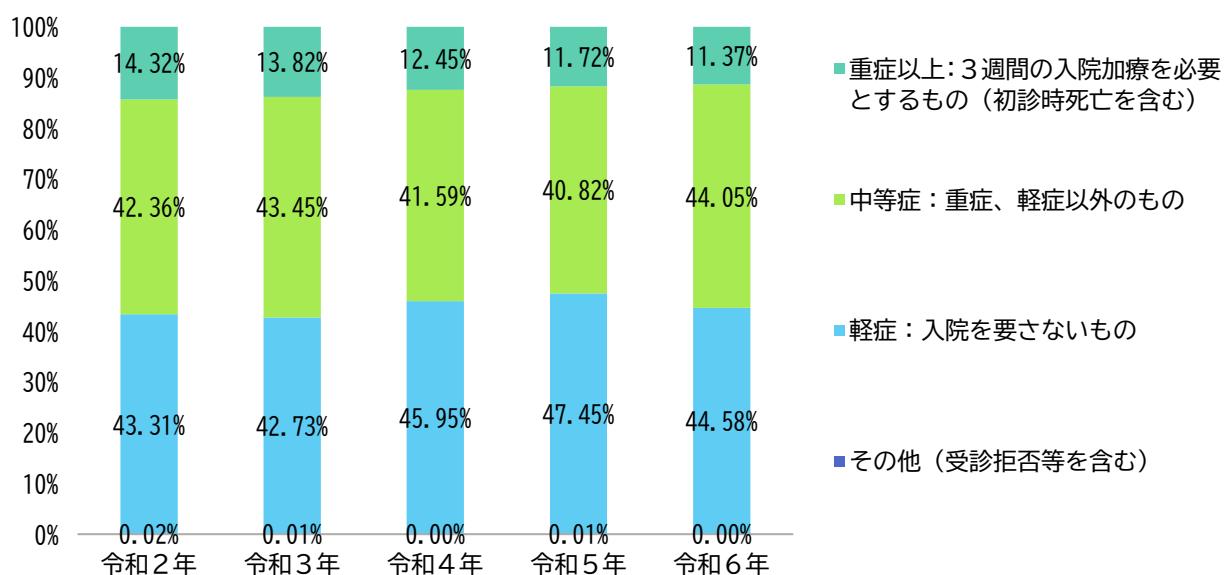
3 救急搬送時間

119番通報から傷病者を医療機関に収容するまでの平均時間は29.4分であり、全国でもトップクラスの早さとなっています。



4 傷病程度別搬送人員（初診時）

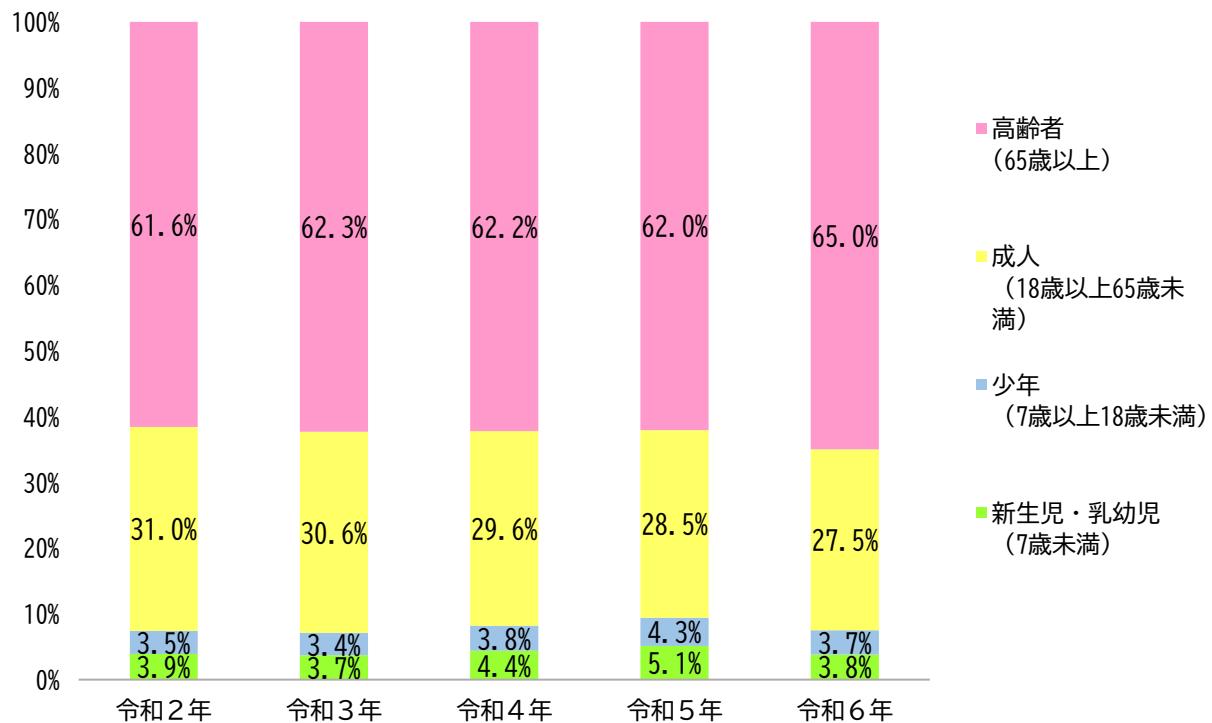
搬送人員を傷病程度別に見ると、軽症10,152人(44.6%)、中等症10,033人(44.1%)、重症以上は2,591人(11.4%)となっています。



5 年齢区分別搬送人員

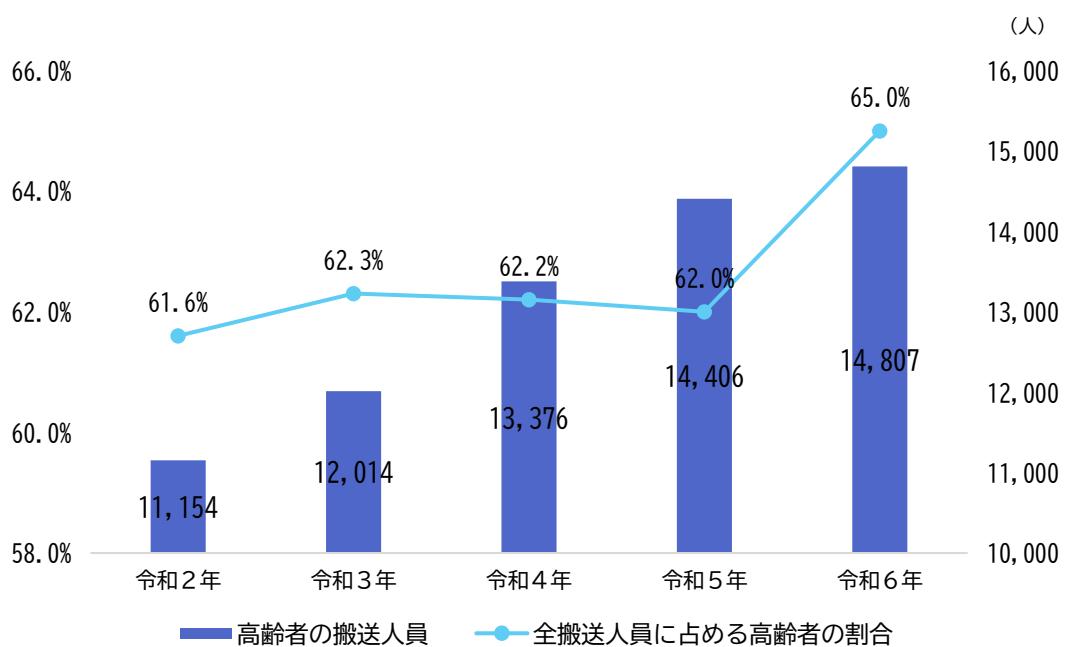
年齢区分別の搬送人員は、以下のとおりです。

- 高齢者：14,807人（65.0%）〔前年比+401人（+2.8%）〕
- 成人：6,262人（27.5%）〔前年比△370人（-5.6%）〕
- 少年：835人（3.7%）〔前年比△175人（-17.3%）〕
- 新生児・乳幼児：872人（3.8%）〔前年比△321人（-26.9%）〕



6 高齢者（65歳以上）の搬送人員

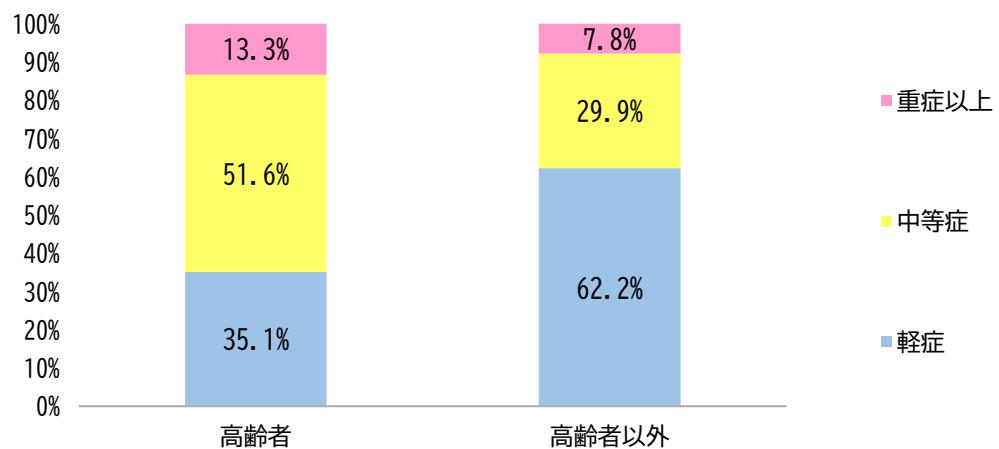
全搬送人員に占める高齢者の割合は年々増加しており、今後も増加が見込まれます。



7 高齢者（65歳以上）の傷病程度別搬送人員（初診時）

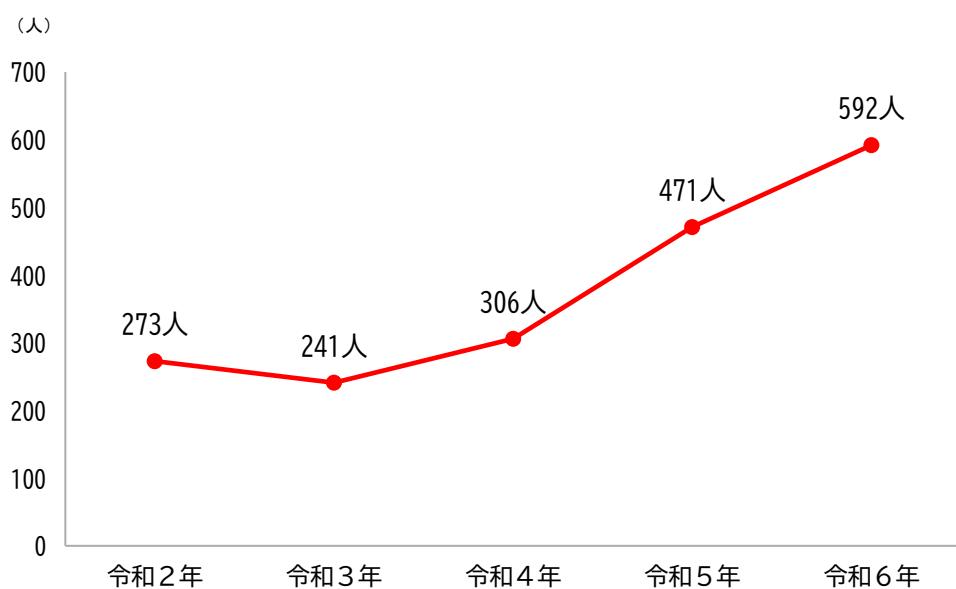
高齢者の傷病程度別の搬送人員を見ると、軽症は35.1%である一方、重症以上13.3%、入院を要する中等症51.6%と、非高齢者に比べて重症化の割合が高くなっています。

高齢者は、体力の低下や持病の影響により、症状が重症化しやすい傾向があります。体調に異変を感じた場合は、迷わず119番通報を行い、早期の救急要請が重要です。



8 熱中症による搬送人員

令和6年中に熱中症（疑い含む）で搬送された人は592人で、前年度より121人増(+25.7%)となりました。



9 転倒・転落による救急搬送

一般負傷による搬送者は、3,942人で、そのうち転倒・転落によるものは3,297人（83.6%）を占めています。

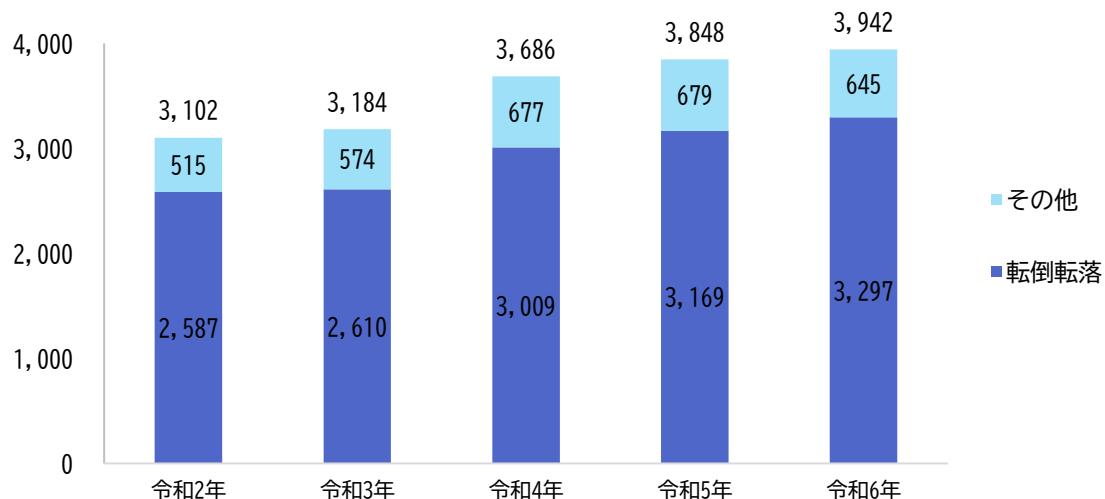
転倒・転落による搬送者を年齢区分別に見ると、高齢者が2,638人（80.0%）と大半を占めています。

これは、加齢に伴う運動能力や筋力の低下により、高齢者が転倒・転落しやすくなるためと考えられます。

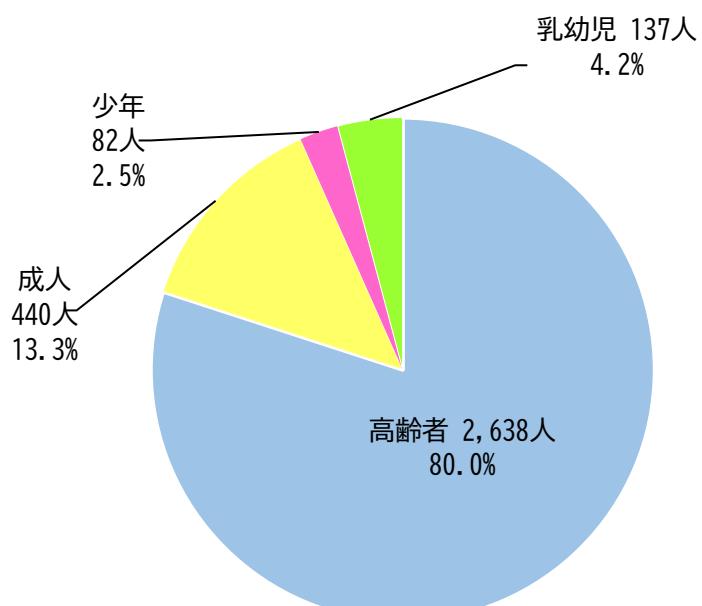
予防のためにには、次のような対策が重要です。

- ① つまずくようなものを足元に置かないよう整理整頓すること。
- ② 照明器具により足元を明るくすること。
- ③ 階段に手すりを設置すること。

【一般負傷による搬送人員の推移】



【転倒・転落に係る年齢区分】



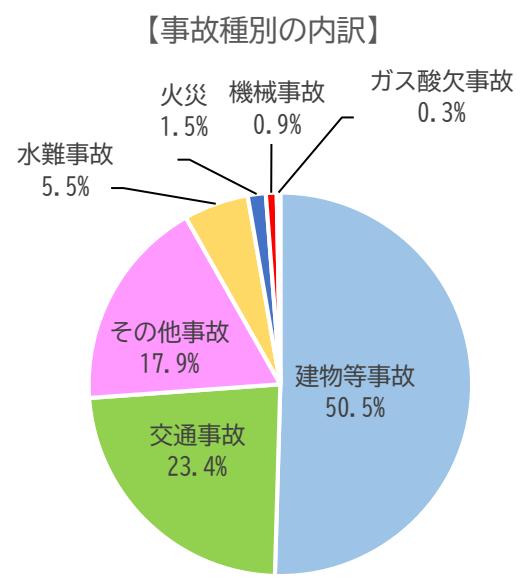
救 助

1 救助出動件数

令和6年中の救助出動件数は329件で、前年（377件）より48件減少しました。

事故種別で見ると、「建物等による事故」が166件（50.5%）で最も多く、次いで「交通事故」77件（23.4%）となっています。

区分	令和6年	令和5年	増減
救助件数	329	377	△48
火災	5	6	△1
交通事故	77	72	5
水難事故	18	22	△4
自然災害	0	69	△69
器械による事故	3	5	△2
建物等による事故	166	146	20
ガス及び酸欠事故	1	1	0
破裂事故	0	0	0
その他の事故	59	56	3

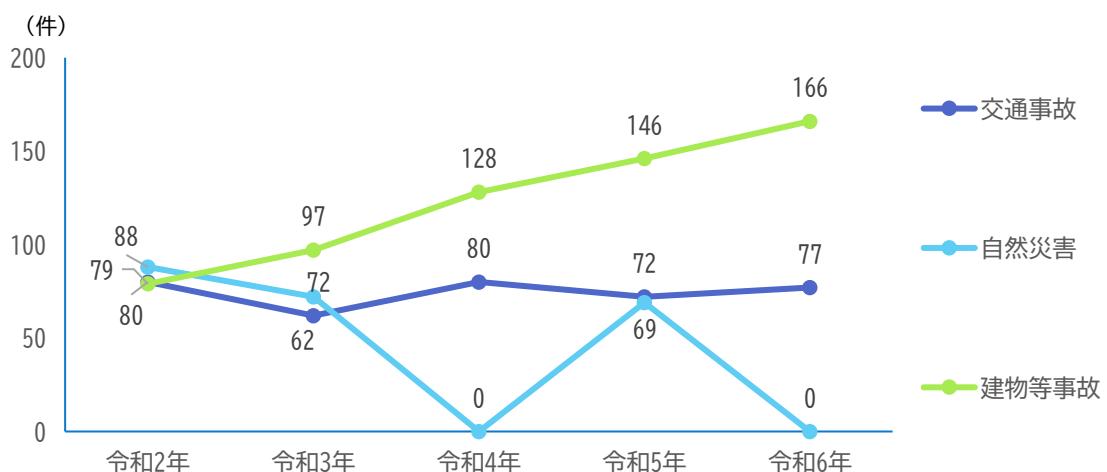


2 事故種別出動件数の推移

下のグラフは、近年の出動件数上位3種である「建物等による事故」「交通事故」「自然災害」について、過去5年間の推移を示したものです。

このうち「建物等による事故」は増加傾向が続いている一方で、その背景には単身高齢世帯の増加があると考えられます。

具体的には、病気などにより建物内で倒れた人に対して、助けに向かった家族や関係者が施錠により屋内に入れず、救助を要請するケースが多くを占めています。



統計資料

防火対象物の状況

(令和7年3月31日)

区分 用途(項)			対象物総数		久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三瀬消防署		大川消防署		
			棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	31	15	15	3	7	2	7	3	1	6	1	1	
	ロ	公会堂・集会場	223	165	88	71	55	37	39	27	26	15	15	15	
2	イ	キャバレー・クラブ等	2	2	2	2									
	ロ	遊技場・ダンスホール	35	28	21	17	8	5	1	1			5	5	
	ハ	風俗営業関係													
	ニ	カラオケボックス等	13	10	8	7	2	1					3	2	
3	イ	待合・料理店等	11	10	6	5	2	2			1	1	2	2	
	ロ	飲食店	726	696	429	419	82	79	124	113	28	27	63	58	
4			百貨店・店舗・マーケット	699	617	362	328	103	91	105	81	52	48	77	69
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	167	80	74	41	42	6	43	26			8	7	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	5,351	3,980	3,859	2,926	747	539	305	164	222	159	218	192	
1	(1)	特定診療科名を有する病院等	66	23	45	15	8	3	8	2	2	1	3	2	
	(2)	特定診療科名を有する有床診療所等	23	22	11	11	5	5	4	3	2	2	1	1	
	(3)	(1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	104	45	70	26	13	10	16	5	2	2	3	2	
	(4)	無床診療所及び無床助産所	355	330	205	196	61	53	42	36	24	24	23	21	
6	(1)	特別養護老人ホーム等	289	228	138	115	54	39	28	18	45	35	24	21	
	(2)	救護施設													
	(3)	乳児院	4	1			4	1							
	(4)	障害児入所施設													
	(5)	障害者支援施設等	89	41	23	14	39	15	12	3	14	8	1	1	
7	(1)	老人デイサービスセンター等	112	98	52	48	23	20	19	16	6	6	12	8	
	(2)	更生施設													
	(3)	保育所等	219	152	111	79	49	31	19	15	21	15	19	12	
	(4)	児童発達支援センター等	49	42	21	21	18	11	3	3	2	2	5	5	
	(5)	身体障害者福祉センター等	152	123	55	52	40	23	25	20	13	11	19	17	
8	二	幼稚園・特別支援学校	81	32	42	18	16	6	9	3	10	3	4	2	
	7	小中高大学・専修学校等	695	152	344	70	140	31	102	22	56	15	53	14	
8		図書館・美術館等			17	12	6	5	5	2	1	2	2	2	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	3	3	1	1					2	2			
	ロ	イ以外の公衆浴場	25	6	4	3			21	3					
10		停車場・航空機等の発着場	1	1			1	1							
11		神社・寺院・教会等	327	214	162	113	66	42	47	15	30	25	22	19	
12	イ	工場・作業場	2,478	1,251	867	440	382	194	573	205	344	172	312	240	
	ロ	映画・テレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫・駐車場	192	80	64	52	8	6	105	19	4	3	11		
	ロ	飛行機等の格納庫													
14		倉庫	1,666	1,030	534	383	251	141	242	114	212	140	427	252	
15		前各項に該当しない事務所	1,887	1,173	1,055	700	308	185	237	125	101	71	186	92	
16	イ	特定複合用途防火対象物	1,624	1,249	1,003	796	215	155	214	142	90	78	102	78	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	861	652	601	473	74	52	77	44	37	27	72	56	
16-2		地下街													
16-3		準地下街													
17		文化財等	45	21	23	9	7	3	8	4			7	5	
18		アーケード(50m以上)	3	3	3	3									
19		市町村長の指定する山林													
20		総務省令で定める舟車													
合 計			18,625	12,587	10,304	7,462	2,835	1,791	2,436	1,233	1,349	900	1,701	1,201	

防火対象物査察状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分			対象物数 (棟数) (R6.4.1現在)	査察数 (棟数)	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三潴消防署		大川消防署	
用途(項)					対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	29	5	15		7	5	5		1		1	
	ロ	公会堂・集会場	241	47	107	21	58	20	35	6	26		15	
2	イ	キャバレー・クラブ等	3	2	3	2								
	ロ	遊技場・ダンスホール	36	5	22	1	8	3	1				5	1
3	ハ	風俗営業関係												
	ニ	カラオケボックス等	15	2	8		4						3	2
4	イ	待合・料理店等	11	1	6		2	1			1		2	
	ロ	飲食店	713	61	432	40	79	15	114	2	28		60	4
4		百貨店・店舗・マーケット	729	203	391	145	104	32	98	15	52		84	11
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	176	28	74		54	23	41	5			7	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	5,303	544	3827	360	753	90	298	3	222	11	203	80
6	イ	(1) 特定診療科名を有する病院等	61	4	45	3	8		4		2		2	1
	(2)	特定診療科名を有する有床診療所等	24	1	12		5		4	1	2		1	
	(3)	(1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	104	5	71		13	5	14		2		4	
	(4)	無床診療所及び無床助産所	357	75	208	63	61	11	40	1	24		24	
	(1)	特別養護老人ホーム等	287	9	135	1	54	1	29	7	45		24	
	(2)	救護施設												
	ロ	(3) 乳児院		4				4						
	(4)	障害児入所施設												
7	(5)	障害者支援施設等	89	12	22		41	11	11	1	14		1	
	(1)	老人デイサービスセンター等	112	6	52		24	5	18		6		12	1
	(2)	更生施設												
	ハ	(3) 保育所等	233	12	109		62	12	22		22		18	
	(4)	児童発達支援センター等	41	7	18	1	16	5	3		1		3	1
	(5)	身体障害者福祉センター等	152	10	54		43	8	23		13		19	2
	ニ	幼稚園・特別支援学校	81	1	41		17	1	9		10		4	
7		小中高大学・専修学校等	695	99	347	29	150	53	98	16	57	1	43	
8		図書館・美術館等	17	2	6		5	2	1		2		3	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	3		1						2			
	ロ	イ以外の公衆浴場	25	2	4	2			21					
10		停車場・航空機等の発着場	1	1			1	1						
11		神社・寺院・教会等	334	23	167	16	75		38	1	31	2	23	4
12	イ	工場・作業場	2,449	242	834	47	390	42	566	45	342	78	317	30
	ロ	映画・テレビスタジオ												
13	イ	自動車庫・駐車場	123	15	65	13	8	1	38		3		9	1
	ロ	飛行機等の格納庫												
14		倉庫	1,620	224	520	64	244	39	223	22	218	42	415	57
15		前各項に該当しない事務所	1,907	413	1064	216	337	30	229	125	107	14	170	28
16	イ	特定複合用途防火対象物	1,612	169	1003	79	227	40	203	46	92		87	4
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	889	154	642	105	73	6	78	21	39	6	57	16
16-2		地下街												
16-3		準地下街												
17		文化財等		46	23		7		8				8	
18		アーケード(50m以上)		3	3									
19		市町村長の指定する山林												
20		総務省令で定める舟車												
合 計			18,525	2,384	10,331	1,208	2,934	462	2,272	317	1,364	154	1,624	243

防火管理者の選任状況

(令和7年3月31日)

区分 用 途 (項)			法第8条 該当対象物	届出済 対象物	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三瀬消防署		大川消防署	
					法第8条 該当対象物	届出済 対象物								
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	10	10	3	3	2	2	3	3	1	1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	171	166	73	68	35	35	28	28	20	20	15	15
2	イ	キヤバレー・クラブ等	2	2	2	2								
	ロ	遊技場・ダンスホール	25	23	17	15	5	5					3	3
3	ハ	風俗営業関係												
	ニ	カラオケボックス等	10	9	7	7	1	1					2	1
3	イ	待合・料理店等	10	8	5	3	2	2			1	1	2	2
	ロ	飲食店	342	259	240	182	30	28	41	31	5	3	26	15
4		百貨店・店舗・マーケット	450	383	242	204	59	55	60	54	40	32	49	38
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	54	51	34	32	4	4	11	10			5	5
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	510	409	401	317	54	50	13	13	16	9	26	20
6	イ	(1) 特定診療科名を有する病院等	23	23	15	15	3	3	2	2	1	1	2	2
	(2)	特定診療科名を有する有床診療所等	21	21	11	11	4	4	3	3	2	2	1	1
	(3)	(1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	39	38	24	24	10	10	3	2	1	1	1	1
	(4)	無床診療所及び無床助産所	47	43	31	27	6	6	7	7	1	1	2	2
6	ロ	(1) 特別養護老人ホーム等	232	226	120	114	40	40	18	18	34	34	20	20
	(2)	救護施設												
	(3)	乳児院	1	1			1	1						
	(4)	障害児入所施設												
	(5)	障害者支援施設等	36	33	11	10	14	14	3	2	7	6	1	1
6	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	51	49	25	25	11	10	8	8	3	2	4	4
	(2)	更生施設												
	(3)	保育所等	137	135	72	70	28	28	14	14	12	12	11	11
	(4)	児童発達支援センター等	6	4	3	2	1	1			1		1	1
	(5)	身体障害者福祉センター等	26	23	9	6	7	7	3	3	3	3	4	4
6	ニ	幼稚園・特別支援学校	33	33	19	19	6	6	3	3	3	3	2	2
	7	小中高大学・専修学校等	149	135	69	66	31	28	20	14	15	14	14	13
8		図書館・美術館等	8	8	3	3	2	2	1	1			2	2
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	1	1								
	ロ	イ以外の公衆浴場	5	4	2	2			3	2				
10		停車場・航空機等の発着場												
11		神社・寺院・教会等	149	123	81	66	35	35	13	9	11	8	9	5
12	イ	工場・作業場	103	97	52	49	19	19	21	20	7	7	4	2
	ロ	映画・テレビスタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場	1	1	1	1								
	ロ	飛行機等の格納庫												
14		倉庫	36	34	11	10	15	15	4	4	4	4	2	1
15		前各項に該当しない事務所	382	347	224	200	65	64	54	46	16	16	23	21
16	イ	特定複合用途防火対象物	619	510	424	342	60	55	59	49	36	34	40	30
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	86	71	72	61	6	4	5	4			3	2
16-2		地下街												
16-3		準地下街												
17		文化財等	11	10	2	2	2	2	2	2			5	4
18		アーケード(50m以上)												
19		市町村長の指定する山林												
20		総務省令で定める舟車												
合 計			3,786	3,290	2,306	1,959	558	536	402	352	240	214	280	229

防火管理者資格取得講習会受講者数(過去5年)

久留米広域消防本部

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規 講習会(回)	受講者(人)	1 62	4 227	4 532	4 493	4 511
再講習 講習会(回)	受講者(人)	2 106	1 67	1 46	1 54	1

消防同意等の状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

用途(項)		管轄署	計	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀬消防署	大川消防署
1	イ 劇場・映画館・観覧場等							
	ロ 公会堂・集会場							
2	イ キャバレー・クラブ等							
	ロ 遊技場・ダンスホール							
3	ハ 風俗営業関係							
	ニ カラオケボックス等							
4	イ 待合・料理店等							
	ロ 飲食店	12	6	2	3	1		
5	百貨店・店舗・マーケット	20	10	3	5	1	1	
6	イ 旅館・ホテル・宿泊所	5	3		1	1		
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	90	69	16	2	1	2	
7	イ 病院・診療所	18	15	2	1			
	ロ 老人短期	9	1	5	1	2		
8	ハ ディサービス	14	6	4	3			1
	ニ 幼稚園							
9	小中高大学・専修学校等	5	2	1	1	1		
10	図書館・美術館等							
11	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	1	1					
12	ロ イ以外の公衆浴場							
13	10 停車場・航空機等の発着場							
14	11 神社・寺院・教会等	3	1	1	1			
15	12 工場・作業場	22	10	6	6			
	13 映画・テレビスタジオ							
16	14 自動車車庫・駐車場	9	4	2	2	1		
	15 飛行機等の格納庫							
17	16 倉庫	42	6	15	8	6	7	
18	17 前各項に該当しない事務所	81	52	12	11	2	4	
19	18 特定複合用途防火対象物	9	5	1	2	1		
	20 イ以外の複合用途防火対象物	15	8	1	5		1	
21	21 文化財等							
上記以外		127	46	34	26	6	15	
専用住宅		136	107	10	4	3	12	
小 計		618	352	115	82	26	43	
消防通知		1,472						
合 計		2,090						

※ 事務処理については、消防本部(予防課)で実施

危険物施設査察状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

製造所の別	施設数 (R6.4.1現在)	査察数	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三潴消防署		大川消防署	
			施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数
製造所	8	4	3	1	1	1	1	1	3	2		
屋内貯蔵所	133	18	56		19	4	24	3	13	4	21	7
屋外タンク貯蔵所	106	25	46	15	9	1	33	3	16	6	2	
屋内タンク貯蔵所	18	6	11	6	1		5				1	
地下タンク貯蔵所	187	62	103	27	28	12	25	13	15	5	16	5
簡易タンク貯蔵所												
移動タンク貯蔵所	140	58	89	29	12	12	7	1	15	7	17	9
屋外貯蔵所	9	33	3	30			3	1	3	2		
給油取扱所	180	64	81	26	34	14	27	12	18	4	20	8
第1種販売取扱所	6	4	2				1		1	3	2	1
第2種販売取扱所		2									2	
移送取扱所												
一般取扱所	162	40	79	15	25	7	26	13	17		15	5
合計	951	314	473	149	129	50	152	47	101	33	96	35

危険物規制事務処理状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

製造所等の別	許可申請		完成検査		事務処理状況		仮使用承認	水圧検査	水張検査	仮貯蔵	仮取扱	廃止届	各種届出
	設置	変更	設置	変更	6	1							
製造所		5											
貯蔵所	屋内貯蔵所	1	2	3									2
	屋外タンク貯蔵所		4										4
	屋内タンク貯蔵所												
	地下タンク貯蔵所	5	5	2									3
	簡易タンク貯蔵所												
	移動タンク貯蔵所	11		11									1
	屋外貯蔵所												
	小計	17	11	16	10								10
取扱所	給油取扱所	1	7	2	7								3
	第1種販売取扱所												
	第2種販売取扱所												
	移送取扱所												
	一般取扱所	4	44	1	49								3
	小計	5	51	3	56								6
	合計	22	67	19	72								16
手数料金額	423,000	1,413,000	260,500	740,500	280,800	22,000	128,000	59,400					
手数料合計													3,327,200

※ 手数料金額について 千円未満は四捨五入して表記

政令、条例に基づく事務処理状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分		計	予防課	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀬消防署	大川消防署
政令 関係	消防用設備等着工届出書	432	432					
	消防用設備等設置届出書	872						
	消防用設備等点検結果報告書	6,049		3,509	958	690	422	470
	防火(防災)管理者選解任届出書	667		370	125	93	40	39
	消防計画作成(変更)届出書	805		475	131	98	58	43
	統括防火(防災)管理者選解任届出書	2		1	1			
	全体についての消防計画作成(変更)届出書	1			1			
	自衛消防組織設置(変更)届出書	5		5				
	避難訓練等通知書	2,764		1,530	526	309	204	195
	防火対象物点検結果報告書	277		145	34	40	33	25
	防災管理点検結果報告書	16		15		1		
	法9条の3関係届出	125		68	30	5	11	11
	り災証明願(発行数)	60(236)		45(136)	28(83)	8(19)	14(59)	22(51)
小計		12,113	1,304	6,163	1,834	1,244	782	805
条例 関係	防火対象物使用開始届	419		241	81	52	24	21
	炉・厨房設備等設置届	75		21	14	23	11	6
	変電設備等設置届	120		63	24	16	12	5
	ネオン管灯設備設置届							
	水素ガス気球設置届	1		1				
	火災とまぎらわしい煙等の届	306		78	61	130	28	9
	煙火打上げ等届	46		14	5	11	8	8
	催物開催届	3		3				
	水道断水等届	23		2	17	4		
	道路工事届	448		168	70	67	65	78
	露店等の開設届出書	404		223	82	45	40	14
	少量危険物等届	53		25	9	12	5	2
	禁止行為の解除申請	119		110	6	2		1
	小計	2,017		949	369	362	193	144
合計		14,130	1,304	7,112	2,203	1,606	975	949

関係団体の状況

区分	目的・活動	団体名等
消防設備士会	消防設備士会は、消防設備士の地位向上とその業務の進歩改善を促進し、もって消防設備士制度の発展を図り、社会公共の福祉に資することを目的として活動しています。 筑後地区消防設備士会は、(一財)福岡県消防設備安全協会の構成団体としても、活動しています。	久留米消防設備士会 浮羽消防設備士会 大川市消防設備士会 筑後地区消防設備士会 9部会（久留米、大牟田、大川、筑後、浮羽、八女、柳川、みやま、朝倉）
防災協会	防災協会は、火災その他各種災害の予防対策及び研究並びに防火思想の普及宣伝に寄与し、会員相互の融和及び親睦を図ることを目的として活動しています。 石油、塗料、灯油等の危険物を取り扱う事業所や一般の事業所で構成されています。	久留米市防災協会連合会 三井・小郡地区防災協会 浮羽地区防災協会 三潴地区防災協会 大川市防災協会
女性(婦人)防火クラブ	女性（婦人）防火クラブは、一般家庭の火災を予防する目的で設立されました。 会員相互の融和及び親睦を図り、火災予防の普及に努めるとともに、あらゆる災害に対する知識を深め、安全・安心なまちづくりを目指して活動しています。	久留米市女性防火クラブ連合会 ・久留米支部 ・城島支部（久留米市城島町婦人防火クラブ） 三井・小郡地区女性防火クラブ 久留米市田主丸町婦人防火クラブ うきは市婦人防火クラブ 三潴郡大木町婦人防火クラブ 大川市女性防火クラブ
幼年消防クラブ	幼年消防クラブは、幼年期からの火災予防と幼年者を通じて家庭内の火災予防を両立させ、災害のない明るく住みよい、そして快適な地域のまちづくりを推進することを目的として活動しています。 管轄内の公私立の保育園児及び幼稚園児を対象としたクラブです。	久留米市幼年消防クラブ連合会 三井・小郡地区幼年消防クラブ 浮羽地区幼年消防クラブ 三潴地区幼年消防クラブ 大川市幼年消防クラブ
少年消防クラブ	少年消防クラブは、小学生及び中学生の児童で構成され、団体活動を通して、クラブ員の相互の連帯、融和及び親睦を図るとともに、火災予防の普及に努め、災害のない明るく住みよいまちづくりを目的として、活動しています。	城島町少年消防クラブ 大木町大堺校区少年消防クラブ 大川市少年消防クラブ

消防車両等配置状況

(令和7年4月1日)

種別 所属	合	ボンブ車	タク車	化學車	はしご車	救助工作車	救急車	指揮車	大型水槽車	風津波・水害対策車	木入延長車	広報車	資材搬送車	支援車	連絡車	訓練指導車		
	合計	96	14	10	1	4	5	20	5	1	1	3	7	5	4	14	2	
本部	合計	12												2		1	7	2
本署	11	1		1	2			3	1				1	1			1	
東出張所	5	1	1			1	1			1								
南出張所	5	1	1					2									1	
西出張所	3	1	1				1											
善導寺出張所	4	2					1				1							
小計	28	6	3	1	2	1	8	1		1	1	1	1	1	1	1	1	
本署	11	1	1		1	1	2	1				1	1	1	1	1	1	
三井出張所	4	1	1				1										1	
三国出張所	3	1	1				1											
小計	18	3	3		1	1	4	1				1	1	2	1	2	1	
本署	14	2	1		1	1	2	1			1	1	1			2		
浮羽出張所	3	1					1				1							
小計	17	3	1		1	1	3	1	1		2	1	1			2		
三瀬消防署	9	1	1				1	2	1			1	1			1	1	
大川消防署	12	1	2				1	3	1			1	1			2		

救助資機材保有状況(署別)

(令和7年4月1日)

種別	資機材	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀬消防署	大川消防署	合計	種別	資機材	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀬消防署	大川消防署	合計
一般救助用	かぎ付はしご	7	5	2	2	1	17	水難救助用	除染シャワー	1	0	0	0	0	1
	三連はしご	8	7	3	4	3	25		除染剤散布器	0	0	0	0	0	0
	ワイヤはしご	2	2	1	1	0	6		潜水器具一式	19	7	9	8	11	54
	空気式救助マット	1	0	0	0	0	1		救命胴衣	158	58	51	27	43	#
	救命索発射銃	1	1	1	1	0	4		救命浮環	33	19	10	8	6	76
	救助用縛帶	14	5	5	4	5	33		浮標	4	10	9	3	2	28
	平坦架	22	4	0	5	0	31		救命ボート	7	3	3	3	2	18
重量物排除用	油圧ジャッキ	13	7	1	9	5	35		船外機	6	3	1	1	2	13
	油圧スプレッダー	4	1	0	0	2	7		登山器具一式	1	1	1	1	1	5
	可搬ワインチ	2	1	2	2	2	9		バスケット担架	6	3	3	2	3	17
	マンホール救助器具	2	1	1	1	0	5		マット型空気ジャッキー式	2	1	1	1	1	6
切断・破壊用	油圧切断機	2	1	1	1	1	6	切断用	大型油圧スプレッダー	3	1	2	2	1	9
	エンジンカッター	10	6	4	4	4	28		救助用支柱器具	2	1	0	0	0	3
	ガス溶断器	1	0	0	0	0	1		空気鋸	0	1	1	1	1	4
	チェーンソー	10	3	3	3	3	22		大型油圧切断機	2	1	1	1	1	6
	携帶用コンクリート破壊器具	3	2	1	1	0	7		空気切断機	1	1	0	1	0	3
検知・測定用	生物剤検知器	1	0	0	0	0	1	呼吸保護用	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	2	0	0	0	0	2
	化学剤検知器	1	0	0	0	0	1		削岩機	2	1	1	1	1	6
	可燃性ガス測定器	11	6	4	4	4	29		ハンマドリル	3	1	1	1	0	6
	有毒ガス測定器	8	6	4	4	4	26		酸素呼吸器	0	0	0	0	0	0
	酸素濃度測定器	8	6	4	4	4	26		送排風機	2	1	1	1	1	6
	放射線測定器	39	15	1	0	7	62		エアラインマスク	1	0	0	0	0	1
呼吸・隊員保護用	空気呼吸器	48	29	22	17	17	133	高度救助用	画像探索機	2	1	0	0	0	3
	防毒マスク	25	5	5	3	5	43		地中音響探知機	1	0	0	0	0	1
	化学防護服	71	54	75	32	32	#		熱画像直視装置	3	3	2	1	2	11
	陽圧式化学防護服	10	3	0	0	0	13		夜間用暗視装置	1	0	0	0	0	1
	耐熱服	4	0	2	0	0	6		地震警報器	1	0	0	0	0	1

緊急消防援助隊の登録隊数

令和7年4月1日

		隊名 (車両)	隊数	隊員数	編成担当 消防署
1	指 1	福岡県大隊指揮隊 (兼) 統合機動部隊指揮隊、 (兼) 安全管理部隊指揮隊 (活動支援車)	1 隊	5 名 (1名)	久留米署本署 (救急防災課又は予防課)
2	消火 4	消火小隊 (タンク車)	1 隊	4 名	久留米署東出張所
3		消火小隊 (ポンプ車)	1 隊	4 名	浮羽署浮羽出張所
4		消火小隊 (タンク車)	1隊	4名	大川署
5		消火小隊 (ポンプ車)	1隊	4名	大川署
6	救助 3	救助小隊 (兼) 毒劇物対応小隊 (救助工作車Ⅲ型)	1 隊	5 名	久留米署東出張所
7		土砂・風水害機動支援部隊 救助小隊 (津波・大規模風水害対策車)	1 隊	5 名	久留米署東出張所
8		救助小隊 (救助工作車Ⅱ型)	1 隊	5 名	三井署本署
9	救急 3	救急小隊 (高規格救急車)	1 隊	3 名	久留米署善導寺出張所
10		救急小隊 (高規格救急車)	1 隊	3 名	浮羽署本署
11		救急小隊 (高規格救急車)	1 隊	3 名	三瀬署
12	特殊 2	特殊装備小隊 (梯子車 40m級)	1 隊	4 名	久留米署本署
13		特殊装備小隊 (屈折梯子車 25m級)	1 隊	4 名	三井署本署
14	支援 5	後方支援小隊 (支援車Ⅰ型)	1 隊	4 名	三井署三井出張所
15		後方支援小隊 (支援車Ⅲ型)	1 隊	4 名	久留米署南出張所
16		後方支援小隊 (支援車Ⅲ型)	1 隊	4 名	三井署本署
17		後方支援小隊 (資機材搬送車)	1 隊	2 名	三井署本署
18		後方支援小隊 (資機材搬送車)	1 隊	2 名	久留米署本署
	登録隊計 《兼務含む》		18 隊 《21 隊》	69 名 《84 名》	
※	活動支援隊 (警防車等)		1 隊	2 名	消防本部

※ 活動支援隊は、帶同隊であるため、国への登録はしていません。

消防水利の現況

(令和7年4月1日)

項目	署別	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三潴消防署	大川消防署	合計
消火栓		2,932	1,358	103	517	314	5,224
	40m ³ 未満	46 (0)	12 (0)	92 (0)	20 (0)	54 (0)	224 (0)
	40m ³ ~100m ³	183 (30)	403 (40)	238 (21)	269 (76)	124 (12)	1,217 (179)
現有公設水利 (うち耐震性)	100m ³ 以上	10 (10)	0 (0)	16 (0)	0 (0)	5 (2)	31 (12)
	小計	239 (40)	415 (40)	346 (21)	289 (76)	183 (14)	1,472 (191)
その他(プール、井戸、河川等)		58	67	168	104	41	438
	合計	3,229	1,840	617	910	538	7,134

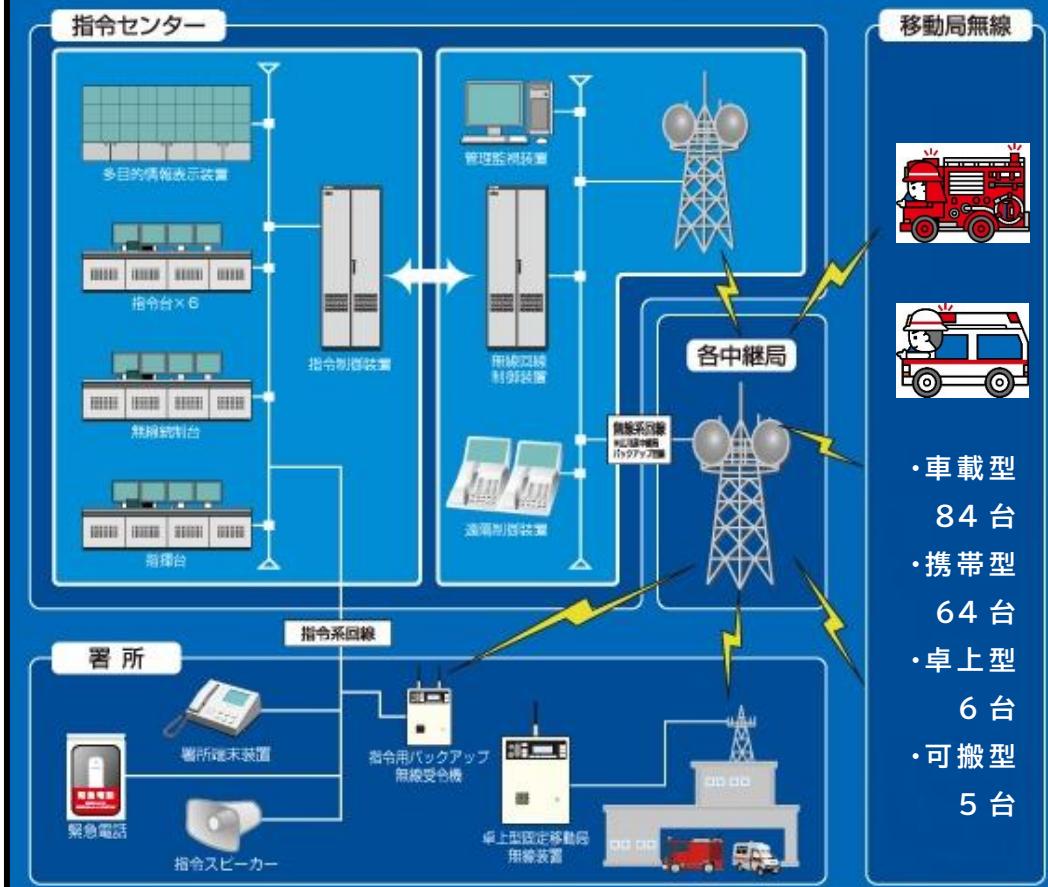
消防通信指令業務の共同運用の概要

当消防本部は、筑後地域の6消防本部と福岡県内初となる消防通信指令業務の共同運用を行うため、最新の高機能消防指令システムと消防救急デジタル無線システムを備えた「筑後地域消防指令センター」を共同で整備し、平成28年4月1日から運用しています。

消防通信指令業務の共同運用とは、複数の消防本部が1ヶ所の指令センターで119番通報を受信し、各消防本部の消防車や救急車に出動指令などを行うものです。

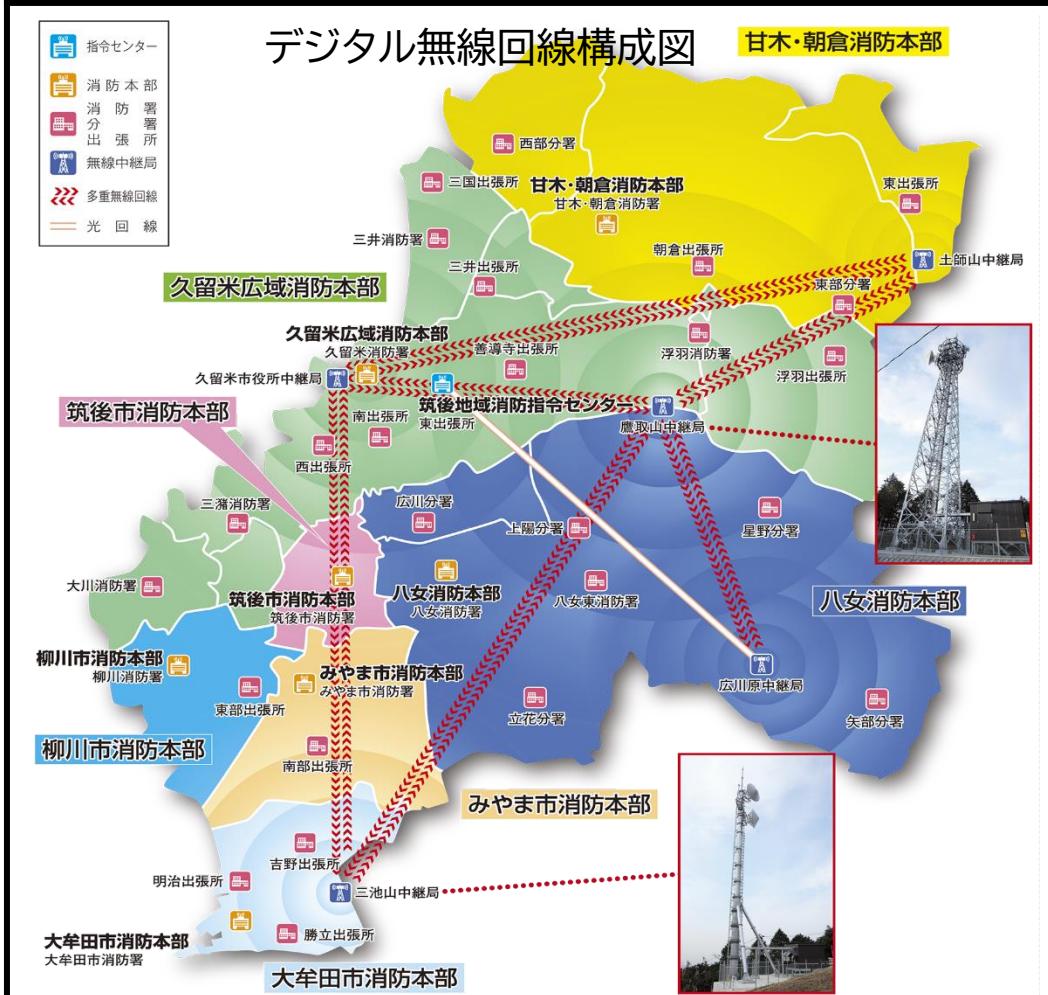


消防指令システム及び無線運用イメージ図



デジタル無線回線構成図

甘木・朝倉消防本部



119受信状況（災害種別：構成市町等別）

(令和6年中)

区分	久留米市	通報割合※1	大川市	通報割合※1	小都市	通報割合※1	うきは市	通報割合※1	大刀洗町	通報割合※1	大木町	通報割合※1	計	通報割合※2
火災	166	0.7%	45	1.8%	50	1.2%	7	0.3%	9	0.9%	5	0.7%	282	0.8%
救急	17,839	74.3%	1,856	74.4%	3,098	77.2%	1,497	73.6%	779	75.6%	605	79.6%	25,674	74.7%
救助	251	1.0%	17	0.7%	46	1.1%	22	1.1%	17	1.7%	11	1.4%	364	1.1%
その他災害	515	2.1%	57	2.3%	63	1.6%	43	2.1%	14	1.4%	8	1.1%	700	2.0%
問合せ	576	2.4%	60	2.4%	59	1.5%	39	1.9%	15	1.5%	12	1.6%	761	2.2%
通報訓練・テスト	2,399	10.0%	245	9.8%	369	9.2%	287	14.1%	118	11.5%	69	9.1%	3,487	10.2%
間違い・その他	2,271	9.5%	215	8.6%	327	8.2%	140	6.9%	78	7.6%	50	6.6%	3,081	9.0%
構成市町別 通報割合※3	24,017	69.9%	2,495	7.3%	4,012	11.7%	2,035	5.9%	1,030	3.0%	760	2.2%	34,349	/

119受信状況（覚知別：構成市町等別）

(令和6年中)

区分	久留米市	通報割合※1	大川市	通報割合※1	小都市	通報割合※1	うきは市	通報割合※1	大刀洗町	通報割合※1	大木町	通報割合※1	計	通報割合※2
固定	3,040	12.7%	355	14.2%	725	18.1%	374	18.4%	143	13.9%	111	14.6%	4,748	13.8%
IP	4,348	18.1%	553	22.2%	863	21.5%	386	19.0%	180	17.5%	153	20.1%	6,483	18.9%
携帯	14,780	61.5%	1,401	56.2%	2,142	53.4%	1,083	53.2%	610	59.2%	451	59.3%	20,467	59.6%
緊急通報システム	47	0.2%	11	0.4%	5	0.1%	6	0.3%	6	0.6%	1	0.1%	76	0.2%
駆け込み	59	0.2%	4	0.2%	13	0.3%	5	0.2%	5	0.5%	0	0.0%	86	0.3%
一般加入電話	27	0.1%	6	0.2%	5	0.1%	4	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	43	0.1%
専用電話	120	0.5%	14	0.6%	19	0.5%	11	0.5%	6	0.6%	4	0.5%	174	0.5%
その他	1,596	6.6%	151	6.1%	240	6.0%	166	8.2%	79	7.7%	40	5.2%	2,272	6.6%
構成市町別 通報割合※3	24,017	69.9%	2,495	7.3%	4,012	11.7%	2,035	5.9%	1,030	3.0%	760	2.2%	34,349	/

*1 構成市町別通報件数における各区分通報件数の割合を示す。

*2 全通報件数における各区分通報件数の割合を示す。

*3 全通報件数における構成市町別通報件数の割合を示す。※1～※3の欄は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。
(注)

119受信状況（災害等：月別）

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
災害通報	火災	18	21	23	6	43	44	14	43	18	18	25	9	282
	救急救助	2,349	1,926	1,993	1,907	1,987	1,966	2,574	2,600	1,938	1,928	2,000	2,506	25,674
	その他災害	39	31	23	36	24	35	33	32	22	32	19	38	364
	問合せ	31	44	55	40	50	56	104	81	67	46	66	60	700
	通報訓練・テスト	44	50	62	54	46	64	73	94	56	68	64	86	761
	間違い・その他	234	264	310	293	280	319	218	203	255	392	416	303	3,487
計		2,952	2,558	2,696	2,581	2,689	2,728	3,332	3,390	2,613	2,725	2,831	3,254	34,349

119受信状況（覚知別：月別）

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
固定	119固定	448	382	386	364	343	365	462	455	331	357	433	422	4,748
	119IP	597	508	514	468	517	514	616	564	458	517	565	645	6,483
	携帯	1,754	1,441	1,560	1,504	1,636	1,610	2,074	2,167	1,590	1,561	1,610	1,960	20,467
	緊急通報システム	2	11	6	4	4	7	5	7	10	10	2	8	76
	駆け込み	5	9	5	7	10	10	5	9	8	4	6	8	86
	その他	2	4	3	5	3	4	1	4	5	6	3	3	43
計		2,952	2,558	2,696	2,581	2,689	2,728	3,332	3,390	2,613	2,725	2,831	3,254	34,349

気象状況

(令和6年)

月	風位	最 多 風速 (m/s)	温 度 (°C)				相対湿度 (%)				雨 量 (mm)	
			最 大	平 均	最 高	最 低	最 高	平 均	最 低	平 均	日 最 大	月 雨量
1月	北北東	14.7	1.7	16.4	-1.8	6.8	98.8	29.4	76.6	12.5	37.0	37.0
2月	北北東	13.7	2.5	20.7	0.8	9.0	98.8	16.9	77.9	40.5	122.5	159.5
3月	北北東	19.5	2.4	22.1	-1.2	10.8	99.4	18.8	71.0	48.5	155.5	315.0
4月	北北東	20.3	2.0	28.0	7.9	17.7	99.7	21.9	79.0	66.0	161.5	476.5
5月	北北東	15.7	2.6	31.2	10.4	20.1	99.4	14.4	67.5	54.0	214.5	691.0
6月	北北東	20.6	2.6	33.7	14.2	23.7	99.7	33.3	80.8	68.0	294.0	985.0
7月	南	18.3	3.5	37.4	21.9	26.3	99.9	45.8	79.7	120.0	334.5	1319.5
8月	北北東	19.2	2.4	38.3	24.1	30.1	99.4	35.2	76.5	75.0	132.0	1451.5
9月	北北東	21.1	2.2	38.4	19.1	28.3	99.4	34.9	75.1	44.5	78.5	1530.0
10月	北北東	17.1	2.5	31.2	13.7	21.4	99.4	31.1	81.3	47.0	102.5	1632.5
11月	北北東	17.5	2.2	25.1	5.4	14.7	99.9	41.6	78.6	110.5	171.0	1803.5
12月	西南西	12.5	1.7	18.8	-1.1	7.6	98.3	32.5	71.0	4.5	8.5	1812.0

※ 上記気象状況に関する各データは、当消防本部（久留米市東櫛原町）に設置された気象観測装置によるものです。

火災発生状況

			久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町
出 火 件 数	建物火災	63	37	10	11	3		2
	林野火災	3				3		
	車両火災	11	8		2		1	
	船舶・航空機火災							
	その他の火災	27	17	3	2		4	1
合 計		104	62	13	15	6	5	3
焼 損 棟 数	全 燃	32	17	8	7			
	半 燃	4	3		1			
	部 分 燃	42	23	13	3	1		2
	ぼ や	42	28	5	7	2		
	合 計	120	71	26	18	3		2
焼 損 面 積	建 物(m ²)	3,630	1,638	1,096	839	2		55
	林 野(a)	9				9		
死 傷 者	死 者	5	2	1	2			
	負 傷 者	18	15		2			1
り 災 世 帯	全 損	16	9	4	3			
	半 損	3	2		1			
	小 損	60	35	15	8	1		1
	合 計	79	46	19	12	1		1
り 災 人 員		208	129	35	35	6		3
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 灾	288,333	120,286	66,836	97,033	662		3,516
	林 野 火 灾	55				55		
	車 両 火 灾	3,345	2,973		284		88	
	船舶・航空機火災							
	その他の火災	721	283	26	1		361	50
	合 計	292,454	123,542	66,862	97,318	717	449	3,566
建物火災1件当たりの 損害額(千円)		4,577	3,251	6,684	8,821	221		1,758
建物火災1件当たりの 焼損面積(m ²)		57.6	44.3	109.6	76.3	0.6		27.5
出火率 (人口1万人当たり)		2.3	2.1	4.1	2.5	2.2	3.1	2.2

過去5年間の火災発生状況

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 火 件 数	建物火災	70	71	89	82	63
	林野火災	1		1	1	3
	車両火災	9	18	10	12	11
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	28	32	41	35	27
	合計	108	121	141	130	104
焼 損 棟 数	全焼	24	29	31	31	32
	半焼	6	7	5	8	4
	部分焼	34	28	23	25	42
	ぼや	36	45	58	49	42
	合計	100	109	117	113	120
焼 損 面 積	建物(m ²)	4,243	5,388	6,055	7,709	3,630
	林野(a)	2		25	5	9
死 傷 者	死者	4	8	5	8	5
	負傷者	15	20	21	18	18
り 災 世 帯	全損	16	16	17	31	16
	半損	2	8	2	2	3
	小損	33	41	48	46	60
	合計	51	65	67	79	79
り災人員		116	178	139	152	208
損害見 積 額 (千円)	建物火災	196,718	259,066	447,682	698,129	288,333
	林野火災					55
	車両火災	4,358	6,978	5,497	15,246	3,345
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	780	25,585	1,094	1,526	721
	合計	201,856	291,629	454,273	714,901	292,454

過去5年間の火災発生状況(久留米市)

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 火 件 数	建 物 火 災	48	51	54	50	37
	林 野 火 災	1		1	1	
	車 両 火 災	7	14	8	9	8
	船 舶・航空機火災					
	その他の火災	14	15	26	25	17
合 計		70	80	89	85	62
焼 損 棟 数	全 燃	15	14	17	19	17
	半 燃	4	6	3	5	3
	部 分 燃	23	22	11	16	23
	ぼ や	25	29	34	33	28
	合 計	67	71	65	73	71
焼 損 面 積	建 物(m ²)	2,783	2,088	2,586	5,960	1,638
	林 野(a)	2		15	5	
死 傷 者	死 者	3	5	4	6	2
	負 傷 者	14	12	13	13	15
り 災 世 帯	全 損	13	7	12	27	9
	半 損		6	2	1	2
	小 損	23	27	29	31	35
	合 計	36	40	43	59	46
り 災 人 員		76	100	90	102	129
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	98,594	102,058	219,057	618,402	120,286
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	2,843	6,227	4,461	14,923	2,973
	船 舶・航空機火災					
	その他の火災	439	341	608	1,193	283
	合 計	101,876	108,626	224,126	634,518	123,542

過去5年間の火災発生状況(大川市)

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 火 件 数	建物火災	8	6	11	7	10
	林野火災					
	車両火災		2			
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	2	3	5	3	3
	合計	10	11	16	10	13
焼 損 棟 数	全焼	2	5	2	4	8
	半焼					
	部分焼	5	2	3	3	13
	ぼや	3	10	10	3	5
	合計	10	17	15	10	26
焼 損 面 積	建物(m ²)	579	1,115	630	269	1,096
	林野(a)					
死 傷 者	死者		3			1
	負傷者	1	5	3	2	
り 災 世 帯	全損	2	5	1	3	4
	半損					
	小損	3	5	6	3	15
	合計	5	10	7	6	19
り災人員		8	36	15	9	35
損害見 積 額 (千円)	建物火災	19,200	89,071	24,142	12,887	66,836
	林野火災					
	車両火災		391			
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	5	100	485	330	26
	合計	19,205	89,562	24,627	13,217	66,862

過去5年間の火災発生状況(小都市)

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 火 件 数	建物火災	3	3	11	11	11
	林野火災					
	車両火災				3	2
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	6	8	5	2	2
合 計		9	11	16	16	15
焼 損 棟 数	全 燃	2	3	4	3	7
	半 燃	1			1	1
	部 分 燃		1	4	3	3
	ぼ や	1		5	6	7
	合 計	4	4	13	13	18
焼 損 面 積	建 物(m ²)	228	664	149	353	839
	林 野(a)					
死 傷 者	死 者	1				2
	負 傷 者			1	1	2
り 災 世 帯	全 損		2	2		3
	半 損	1			1	1
	小 損	1	1	6	8	8
	合 計	2	3	8	9	12
り 災 人 員		7	4	16	27	35
損 害 見 積 額 (千円)	建 物 火 災	8,541	23,981	7,942	13,675	97,033
	林 野 火 災					
	車 両 火 災				323	284
	船 舶・航 空 機 火 災					
	そ の 他 の 火 災	9	24,774	1	2	1
合 計		8,550	48,755	7,943	14,000	97,318

過去5年間の火災発生状況(うきは市)

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 火 件 数	建物火災	7	6	8	6	3
	林野火災					3
	車両火災		1	2		
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	3	3	2	2	
	合計	10	10	12	8	6
焼 損 棟 数	全焼	2	4	8	3	
	半焼	1	1	2		
	部分焼	5	2	3	3	1
	ぼや	4	2	6	3	2
	合計	12	9	19	9	3
焼 損 面 積	建物(m ²)	311	1,114	2,659	447	2
	林野(a)			10		9
死 傷 者	死者			1		
	負傷者		1	1	2	
り 災 世 帯	全損		2	2		
	半損	1	2			
	小損	5	5	4	3	1
	合計	6	9	6	3	1
	り災人員	21	31	12	5	6
損害 見 積 額 (千円)	建物火災	47,659	40,923	192,621	11,314	662
	林野火災					55
	車両火災			1,036		
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	306	2			
	合計	47,965	40,925	193,657	11,314	717

過去5年間の火災発生状況(大刀洗町)

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 火 件 数	建物火災	2	3	2	4	
	林野火災					
	車両火災	2	1			1
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	1	1	3	2	4
	合計	5	5	5	6	5
焼 損 棟 数	全焼		2		2	
	半焼				1	
	部分焼	1	1	1		
	ぼや	2	2	1	1	
	合計	3	5	2	4	
焼 損 面積	建物(m ²)	3	384	3	606	
	林野(a)					
死 傷 者	死者				1	
	負傷者			3		
り 災 世 帯	全損				1	
	半損					
	小損	1	1	1		
	合計	1	1	1	1	
り災人員		2	3	1	3	
損害見 積 額 (千円)	建物火災	4	2,791	2,241	36,903	
	林野火災					
	車両火災	1,515	360			88
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	21	100			361
	合計	1,540	3,251	2,241	36,903	449

過去5年間の火災発生状況(大木町)

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 火 件 数	建物火災	2	2	3	4	2
	林野火災					
	車両火災					
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	2	2		1	1
	合計	4	4	3	5	3
焼 損 棟 数	全焼	3	1			
	半焼				1	
	部分焼			1		2
	ぼや	1	2	2	3	
	合計	4	3	3	4	2
焼 損 面積	建物(m ²)	339	22	28	74	55
	林野(a)					
死 傷 者	死者				1	
	負傷者		2			1
り 災 世 帯	全損	1				
	半損					
	小損		2	2	1	1
	合計	1	2	2	1	1
	り災人員	2	4	5	6	3
損害 見 積 額 (千円)	建物火災	22,720	242	1,679	4,948	3,516
	林野火災					
	車両火災					
	船舶・航空機火災					
	その他の火災		268		1	50
	合計	22,720	510	1,679	4,949	3,566

月別火災発生状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出 火 件 数	建物火災	63	5	5	6	3	8	5	5	11	3	7	2	3
	林野火災	3	1				2							
	車両火災	11					1	3		1	1	1	2	2
	船舶 航空機火災													
	その他の火災	27		1	3	1	4	6	1		3	5	2	1
	合 計	104	6	6	9	4	15	14	6	12	7	13	6	6
焼 損 棟 数	全 燃	32	1	3	3		6	9	1	6	1	1	1	
	半 燃	4	1	1						1				1
	部分燃	42	2	4	7	1	5	5	9	5	3	1		
	ぼ や	42	5	4	3	3	5	3	1	10		5	1	2
	合 計	120	9	12	13	4	16	17	11	22	4	7	2	3
焼 損 面 積	建物(m ²)	3,630	92	759	553	4	786	433	310	400	52	35	159	48
	林野(a)	9	5				4							
死 傷 者	死 者	5		1	1		1	1						1
	負傷者	18		1	2		3	3		5	1			3
り 災 世 帯	全 損	16	1	4	2		3	1	1	2			1	1
	半 損	3		1						1		1		
	小 損	60	5	5	8	2	6	9	6	11	2	4	2	
	合 計	79	6	10	10	2	9	10	7	14	2	5	3	1
り災人員		208	16	21	32	7	24	18	19	42	4	15	6	4
損害見積額 (千円)	建物火災	288,333	9,318	75,386	67,547	95	69,406	5,977	18,148	6,104	3,527	3,362	25,931	3,532
	林野火災	55					55							
	車両火災	3,345						2,401		139	284	20	138	363
	船舶 航空機火災													
	その他の火災	721			27	81		223			50	318	22	
	合 計	292,454	9,318	75,386	67,574	176	69,461	8,601	18,148	6,243	3,861	3,700	26,091	3,895

火災種別・出火原因別件数

		建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
放 火	7	3			4
放 火 疑 い	3				3
こ ん ろ	4	4			
(うち 天 ぷ ら 油)	2	2			
た ば こ	7	6			1
か ま ど					
風 呂 か ま ど					
炉					
焼 却 炉	3			1	2
ス ト ー ブ	2	2			
こ た つ					
ボ イ ラ 一					
煙 突 ・ 煙 道					
排 気 管	1			1	
電 気 機 器	4	3			1
電 气 装 置	4	2		1	1
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	3	3			
内 燃 機 関					
配 線 器 具	7	7			
火 遊 び					
マ ッ チ ・ ラ イ タ エ	3	2		1	
た き 火	1	1			
溶 接 機 ・ 溶 断 機	3	2		1	
灯 火	2	2			
衝 突 の 火 花					
取 灰	1	1			
火 入 れ	7	2	1		4
そ の 他	28	11	2	5	10
不 明	14	12		1	1
合 計	104	63	3	11	27

構成市町別・出火原因別件数

		久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町
放 火	7	5			1	1	
放 火 疑 い	3	1				1	1
こ ん ろ	4	4					
(うち 天 ぷ ら 油)	2	2					
た ば こ	7	5	1				1
か ま ど							
風 呂 か ま ど							
炉							
焼 却 炉	3	3					
ス ト 一 ブ	2	2					
こ た つ							
ボ イ ラ 一							
煙 突 ・ 煙 道							
排 気 管	1	1					
電 気 機 器	4	2		1	1		
電 气 装 置	4	2	2				
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	3	1	1	1			
内 燃 機 関							
配 線 器 具	7	6		1			
火 遊 び							
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	3	2		1			
た き 火	1	1					
溶 接 機 ・ 溶 断 機	3	1	1	1			
灯 火	2		1	1			
衝 突 の 火 花							
取 灰	1	1					
火 入 れ	7	1	2	1	1	1	1
そ の 他	28	15	3	5	3	2	
不 明	14	9	2	3			
合 計	104	62	13	15	6	5	3

月別・出火原因別件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
放 火	7		1		1	1	2	1		1			
放 火 疑 い	3			1						1	1		
こ ん ろ	4			1		1		1			1		
(うち天ぷら油)	2			1							1		
た ば こ	7			1			2		1	2	1		
か ま ど													
風 呂 か ま ど													
炉													
焼 却 炉	3				1		1		1				
ス ト ー ブ	2	1											1
こ た つ													
ボ イ ラ 一													
煙 突 ・ 煙 道													
排 気 管	1						1						
電 気 機 器	4								1		1	1	1
電 气 装 置	4			1					1	1			1
電灯・電話等の配線	3								2				1
内 燃 機 関													
配 線 器 具	7	1	1	3				1			1		
火 遊 び													
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	3					2							1
た き 火	1	1											
溶 接 機 ・ 溶 断 機	3					1			1				1
灯 火	2							1					1
衝 突 の 火 花													
取 灰	1	1											
火 入 れ	7					3	1		1		2		
そ の 他	28	1	1	2	2	3	6		2	3	5	1	2
不 明	14	1	3			4	1		3		1	1	
合 計	104	6	6	9	4	15	14	6	12	7	13	6	6

校区別・火災種別件数

市・町	校 区	件 数	建 物	林 野	車 両	船 舶・航空機	その 他
久留米市	篠 山						
	京 町						
	莊 島						
	鳥 飼	1			1		
	金 丸	5	2				3
	日 吉	6	5		1		
	西国分	3	3				
	南 薫						
	東国分	1			1		
	小森野						
	長門石	1	1				
	御 井	1	1				
	南	3	3				
	上 津	5	4				1
	山 川						
	合 川	4	2		1		1
	高良内						
	青 峰	1	1				
	宮ノ陣	1	1				
	山 本	1			1		
	草 野						
	善導寺	2	2				
	大 橋						
	安 武	1			1		
	大善寺	2	1				1
	荒 木	3	1				2
	津 福	2	1				1
	水 繩						
	竹 野	2	1				1
	川 会						
	柴 刈						
	田主丸						
	水 分						
	船 越						
	北 野	2	2				
	弓 削	2			1		1
	大 城	3	2				1
	金 島	1	1				
	城 島	2					2
	下 田	1			1		
	青 木	1					1
	浮 島						
	江 上						
	三 濬						
	犬 塚	4	3				1
	西牟田	1					1
	小 計	62	37		8		17

市・町	校 区	件 数	建 物	林 野	車 両	船舶・航空機	その他の
大 川 市	大 川	4	2				2
	三 又	3	3				
	木 室	3	2				1
	田 口						
	川 口	3	3				
	大 野 島						
	小 計	13	10				3
小 郡 市	小 郡	4	3				1
	三 国	1	1				
	立 石	1			1		
	御 原						
	味 坂						
	大 原	2	2				
	東 野	4	2		1		1
	のぞみが丘	3	3				
	小 計	15	11		2		2
う き は 市	千 年						
	吉 井						
	江 南						
	福 富	1	1				
	御 幸	1		1			
	小 塩						
	妹 川	3	1	2			
	姫 治						
	山 春						
	大 石	1	1				
大 刀 洗 町	大 刀 洗	1					1
	本 郷						
	大 堰	3			1		2
	菊 池	1					1
	小 計	5			1		4
大 木 町	木 佐 木	2	2				
	大 溝						
	大 莞	1					1
	小 計	3	2				1
合 計		104	63	3	11		27

月別 火災種別件数

火災種別	件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建物火災	63	5	5	6	3	8	5	5	11	3	7	2	3
林野火災	3	1				2							
車両火災	11					1	3		1	1	1	2	2
その他火災	27		1	3	1	4	6	1		3	5	2	1
合計	104	6	6	9	4	15	14	6	12	7	13	6	6
月別発生率		5.8%	5.8%	8.7%	3.8%	14.4%	13.5%	5.8%	11.5%	6.7%	12.5%	5.8%	5.8%

曜日別 火災種別件数

火災種別	件数	月	火	水	木	金	土	日	不明
建物火災	63	12	5	8	7	8	14	9	
林野火災	3					1		2	
車両火災	11	2	2		1	2	1	3	
その他火災	27	3	1	5	3	6	4	5	
合計	104	17	8	13	11	17	19	19	
曜日別発生率		16.3%	7.7%	12.5%	10.6%	16.3%	18.3%	18.3%	

時間帯別 火災種別件数

火災種別	件数	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18	18~21	21~24	不明
建物火災	63	5	6	8	9	9	22	3	1	
林野火災	3				1	2				
車両火災	11		1		3	2	3	1	1	
その他火災	27		2		4	10	6	2	3	
合計	104	5	9	8	17	23	31	6	5	
時間帯別発生率		4.8%	8.7%	7.7%	16.3%	22.1%	29.8%	5.8%	4.8%	

※発生率は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

その他の災害 出動状況

種別 署	久留米署	三井署	浮羽署	三瀬署	大川署	合計
救急支援	1,305	295	200	165	206	2,171
自火報作動	218	30	17	10	13	288
その他	63	22	17	14	20	136
たき火	31	12	8	17	19	87
油漏れ	24	9	7	7	5	52
枯草焼損	6	2	0	1	6	15
ガス漏れ	7	1	0	0	0	8
合 計	1,654	371	249	214	269	2,757

※ その他の内訳（誤報、風水害警戒、管轄外災害出動、廃棄物焼却等）

事故種別出動件数（総件数24,998件）

事故種別		合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	その他
総 件 数		24,998	15		17	1,264	205	177	4,203	65	193	16,472	2,064	323
消防署別出動件数	久留米署	15,006	8		8	783	107	108	2,560	46	132	9,933	1,113	208
	三井署	4,207	4			189	29	27	664	8	24	2,702	514	46
	浮羽署	2,038			2	99	27	11	370	2	12	1,264	216	35
	三潴署	1,914	1		3	106	22	22	298	4	11	1,346	91	10
	大川署	1,833	2		4	87	20	9	311	5	14	1,227	130	24
構成市町別出動件数	久留米市	17,408	11		9	895	132	132	2,927	50	145	11,513	1,363	231
	大川市	1,785	1		3	85	19	8	306	5	14	1,213	110	21
	小郡市	2,991	2			104	20	20	473	5	16	1,880	441	30
	うきは市	1,442			1	79	17	8	274	2	8	914	114	25
	大刀洗町	759				60	10	5	132	3	6	524	6	13
	大木町	588	1		2	30	7	4	90		4	418	30	2
	その他	25			2	11			1			10		1

※ 事故種別の「その他」は、飲酒によるもの、受傷機転が不明なもの及び誤報などを含みます。

熱中症による搬送人員（人）

年	合計	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	その他
R6	592	390	46	74	44	22	16	0
R5	471	325	30	60	28	12	16	0

救急出動件数・搬送人員の推移（過去5年間）

区分	年別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出動件数		19,243	20,800	23,525	25,406	24,998
搬送人員		18,099	19,293	21,507	23,241	22,776

救急搬送時間の推移（過去5年）

入電～病院到着

市町別	年別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
久留米広域		27.8分	28.6分	30.2分	30.4分	29.4分
久留米市		26.7分	27.6分	29.3分	29.4分	28.4分
大川市		27.1分	27.5分	29.5分	27.7分	26.4分
小郡市		27.8分	27.9分	28.6分	29.9分	30.0分
うきは市		36.6分	37.4分	39.6分	39.9分	38.0分
大刀洗町		32.4分	32.1分	34.6分	35.8分	35.2分
大木町		32.4分	33.9分	35.8分	36.2分	34.6分

事故種別・月別出動件数

事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合 計	24,998	15		17	1,264	205	177	4,203	65	193	16,472	2,064	323
1月	2,265			2	124	7	5	401	4	7	1,515	173	27
2月	1,883	1		1	87	16	8	338	5	10	1,238	147	32
3月	1,957	2		1	93	13	13	344	5	11	1,297	152	26
4月	1,845			3	103	20	10	306	5	24	1,178	175	21
5月	1,929	3			106	14	21	311	3	17	1,271	165	18
6月	1,920	3		3	111	16	9	323	3	16	1,202	202	32
7月	2,505			2	115	27	21	336	7	18	1,769	169	41
8月	2,509	3		2	89	32	29	364	7	13	1,728	199	43
9月	1,886	1			128	15	24	296	6	28	1,222	150	16
10月	1,911				94	19	17	339	7	19	1,242	154	20
11月	1,930			2	112	13	12	392	4	16	1,188	173	18
12月	2,458	2		1	102	13	8	453	9	14	1,622	205	29

事故種別・月別搬送人員

事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合 計	22,776	18		5	1,195	193	169	3,942	53	145	14,996	2,059	1
1月	2,030			1	118	7	5	370	2	7	1,347	173	
2月	1,685	1			80	15	7	317	5	5	1,108	147	
3月	1,767	1			92	13	13	325	4	9	1,158	152	
4月	1,696			2	98	19	9	283	4	18	1,088	175	
5月	1,795	3			104	12	21	292	2	13	1,182	166	
6月	1,774	3		1	106	16	8	300	3	11	1,124	202	
7月	2,274			1	104	26	21	308	6	14	1,625	169	
8月	2,245	5			82	29	25	343	6	11	1,547	197	
9月	1,735	1			124	15	24	280	6	20	1,116	149	
10月	1,771				88	17	17	328	5	15	1,146	154	1
11月	1,772				105	12	11	369	3	12	1,087	173	
12月	2,232	4			94	12	8	427	7	10	1,468	202	

事故種別・曜日別出動件数

事故種別 曜日別	合計	2	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	24,998	15		17	1,264	205	177	4,203	65	193	16,472	2,064	323
日曜日	3,453	2		4	155	11	51	637	8	32	2,350	151	52
月曜日	3,751	4		2	169	30	17	607	8	36	2,489	336	53
火曜日	3,713	1		4	195	38	10	585	5	35	2,466	329	45
水曜日	3,421	1		3	173	31	18	565	7	20	2,229	325	49
木曜日	3,575	3		2	200	40	15	605	8	20	2,356	289	37
金曜日	3,511	1		1	204	26	17	566	13	27	2,263	355	38
土曜日	3,574	3		1	168	29	49	638	16	23	2,319	279	49

事故種別・曜日別搬送人員

事故種別 曜日別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	22,776	18		5	1,195	193	169	3,943	53	145	14,995	2,059	1
日曜日	3,104	1		2	146	11	48	594	7	24	2,120	151	
月曜日	3,421	6			159	29	16	573	4	25	2,274	335	
火曜日	3,388	1		1	192	37	11	548	5	29	2,235	329	
水曜日	3,146	1		2	166	28	19	538	5	16	2,045	325	1
木曜日	3,266	5			187	37	14	562	7	14	2,152	288	
金曜日	3,208	1			185	23	16	532	12	18	2,068	353	
土曜日	3,243	3			160	28	45	596	13	19	2,101	278	

事故種別・時間帯別出動件数

事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	24,998	15		17	1,264	205	177	4,203	65	193	16,472	2,064	323
0~2	1,107				31			171	8	12	839	29	17
2~4	835	2			15			97	9	6	672	20	14
4~6	909	3		1	23	2	1	133	3	8	697	24	14
6~8	1,658	1			94	4	1	290	4	19	1,201	21	23
8~10	2,910	2			177	31	19	578		17	1,860	186	40
10~12	3,253	2		3	163	55	33	561	5	17	1,866	511	37
12~14	2,823			3	128	34	32	478	6	19	1,713	369	41
14~16	2,610	4		3	154	36	31	411	3	19	1,634	286	29
16~18	2,737			2	196	29	22	481	6	18	1,632	320	31
18~20	2,508	1		4	159	10	17	437	3	16	1,681	150	30
20~22	2,087				72	2	13	337	9	26	1,517	86	25
22~24	1,561			1	52	2	8	229	9	16	1,160	62	22

事故種別・時間帯別搬送人員

事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	22,776	18		5	1,195	193	169	3,942	53	145	14,996	2,059	1
0~2	970				28			155	6	9	743	29	
2~4	744	2			15			95	5	4	603	20	
4~6	818	5			21	2		121	2	6	637	24	
6~8	1,512	1			85	4	1	272	3	12	1,113	21	
8~10	2,693				169	27	18	559		11	1,723	186	
10~12	2,990	2			148	54	33	535	5	13	1,692	508	
12~14	2,557			1	129	32	31	445	6	13	1,530	370	
14~16	2,394	6		1	153	35	29	388	2	15	1,479	285	1
16~18	2,501			1	181	26	21	448	6	14	1,485	319	
18~20	2,294	2		1	147	10	16	397	3	14	1,554	150	
20~22	1,893				72	1	12	314	6	23	1,380	85	
22~24	1,410			1	47	2	8	213	9	11	1,057	62	

事故種別 傷病程度別搬送人員

区分 事故種別	合計	傷病程度別				
		死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計	22,776	357	2,234	10,033	10,152	
火災	18	1	8	5	4	
自然災害	0					
水難	5	3	1	1		
交通	1,195	5	49	252	889	
労働災害	193	2	19	76	96	
運動競技	169		2	40	127	
一般負傷	3,942	44	209	1,770	1,919	
加害	53		2	8	43	
自損行為	145	28	46	36	35	
急病	14,996	265	1,421	6,470	6,840	
転院搬送	2,059	9	477	1,375	198	
その他	1				1	

事故種別 年齢区分別搬送人員

区分 事故種別	合計	年齢別				
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
合計	22,776	13	859	835	6,262	14,807
火災	18		1	1	9	7
自然災害						
水難	5				1	4
交通	1,195		24	140	656	375
労働災害	193			1	139	53
運動競技	169		1	102	59	7
一般負傷	3,942	2	196	107	575	3,062
加害	53			2	43	8
自損行為	145			4	124	17
急病	14,996	11	590	455	4,100	9,840
転院搬送	2,059		47	23	555	1,434
その他	1				1	

事故種別 性別搬送人員

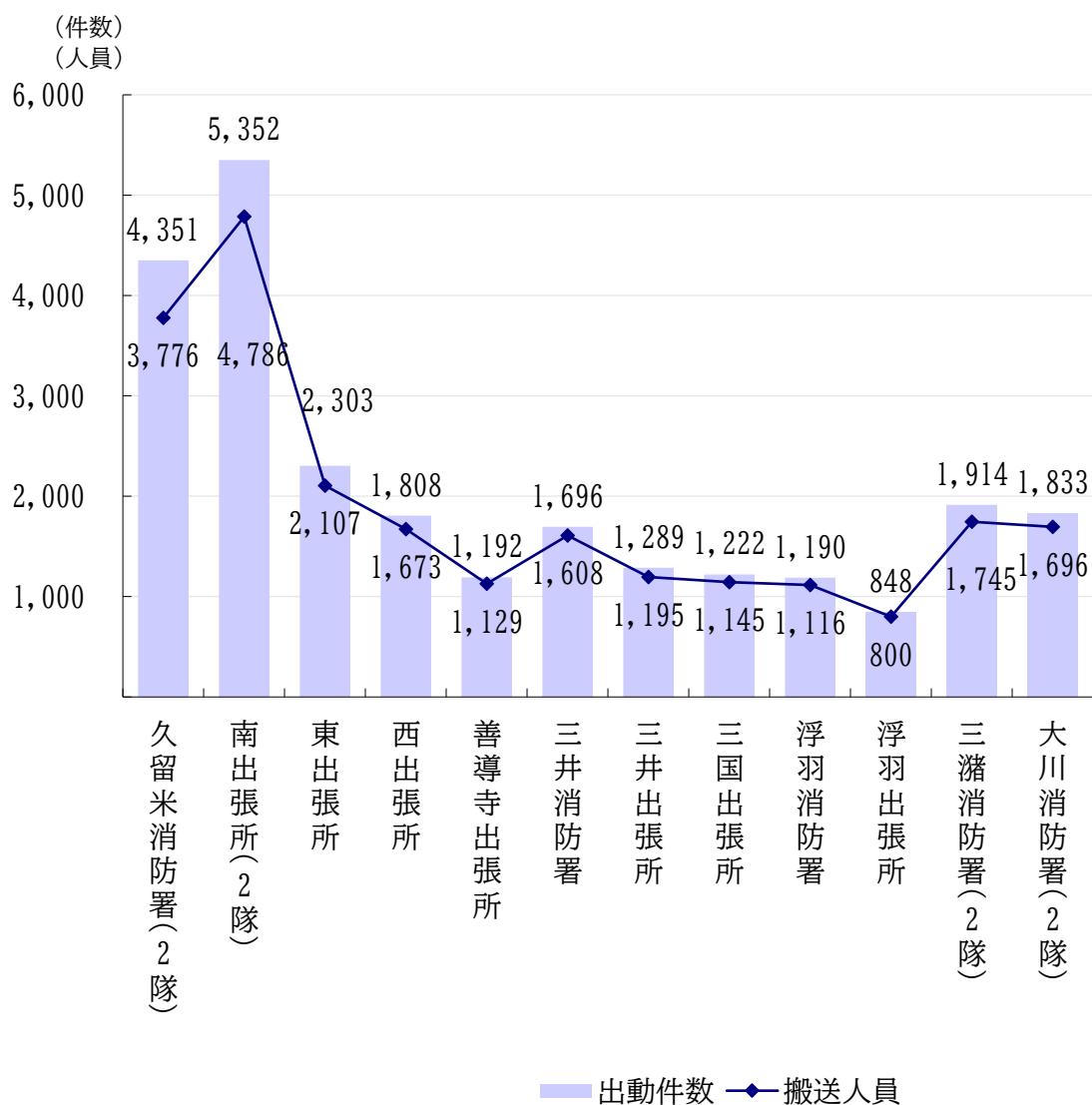
区分 事故種別	合計	性別	
		男性	女性
合計	22,776	11,167	11,609
火災	18	6	12
自然災害			
水難	5	2	3
交通	1,195	665	530
労働災害	193	163	30
運動競技	169	132	37
一般負傷	3,942	1,647	2,295
加害	53	32	21
自損行為	145	52	93
急病	14,996	7,503	7,493
転院搬送	2,059	964	1,095
その他	1	1	

年齢区分別・傷病程度別搬送人員

管轄区域	年齢区分	合 計	傷 病 程 度 别				
			死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
久留米広域消防本部	新生児	13		1	8	4	
	乳幼児	859	1	2	137	719	
	少 年	835	1	13	151	670	
	成 人	6,262	62	544	2,090	3,566	
	高齢者	14,807	293	1,674	7,647	5,193	
	合 計	22,776	357	2,234	10,033	10,152	
久留米市	新生児	7		1	5	1	
	乳幼児	590		2	73	515	
	少 年	579	1	10	83	485	
	成 人	4,663	38	426	1,489	2,710	
	高齢者	9,862	190	1,238	4,812	3,622	
	小 計	15,701	229	1,677	6,462	7,333	0
大川市	新生児	1			1		
	乳幼児	57			23	34	
	少 年	61			21	40	
	成 人	328	5	25	145	153	
	高齢者	1,202	25	96	713	368	
	小 計	1,649	30	121	903	595	0
小都市	新生児	3			2	1	
	乳幼児	98			17	81	
	少 年	115		1	30	84	
	成 人	683	7	56	260	360	
	高齢者	1,917	34	150	1,097	636	
	小 計	2,816	41	207	1,406	1,162	0
うきは市	新生児	1				1	
	乳幼児	36	1		5	30	
	少 年	31			5	26	
	成 人	260	8	21	86	145	
	高齢者	1,013	22	118	571	302	
	小 計	1,341	31	139	667	504	0
大刀洗町	新生児	1				1	
	乳幼児	46			13	33	
	少 年	30		1	8	21	
	成 人	194	2	4	70	118	
	高齢者	428	9	38	233	148	
	小 計	699	11	43	324	321	0
大木町	新生児						
	乳幼児	32			6	26	
	少 年	19		1	4	14	
	成 人	119	2	12	37	68	
	高齢者	381	13	34	220	114	
	小 計	551	15	47	267	222	0

※ 上記のほか、各構成市町以外の管轄外等(高速道路及び管轄外)に出動し、19人の傷病者を搬送

署所別出動件数・搬送人員



署所 別区分	久留米消防署 (2隊)	南出張所 (2隊)	東出張所	西出張所	善導寺出張所	三井消防署	三井出張所
出動件数	4,351	5,352	2,303	1,808	1,192	1,696	1,289
搬送人員	3,776	4,786	2,107	1,673	1,129	1,608	1,195
署所 別区分	三国出張所	浮羽消防署	浮羽出張所	三瀬消防署 (2隊)	大川消防署 (2隊)	合計	
出動件数	1,222	1,190	848	1,914	1,833	24,998	
搬送人員	1,145	1,116	800	1,745	1,696	22,776	

事故種別応急処置状況

事故種別	対象人員	止固	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	被覆	保	在宅療法継続				除細動（AED）	ショックパンツ	静脈路確保（輸液）	静脈路確保	薬剤投与	血圧測定	心電図	血糖測定	ブドウ糖投与	その他	処置合計										
										* A	* B	* C	* D																					
										* 1	* 2	* 3	* 4																					
急病	14,996	59	186	49		310	28	3,421	374	47	91	236	2	486	30	73	4	2	67	28	158	86	72	62	14,229	7,169	14,679	8,346	34	15	3,893	54,045		
交通事故	1,195	38	533	1			3		48	2	1	1	23		125					5	2	3		1,173	502	1,191	148			323	4,122			
一般負傷	3,942	185	895	4				54	9	269	70	8	21	41	3	87	444	3	3		13	3	10	6	3,738	956	3,873	920			1,194	12,797		
その他	2,643	38	159	4			19	3	815	44	12	9	23		93	87	1	1		3	6	4	2	1	2,566	780	2,596	858			478	8,598		
計	22,776	320	1,773	58		0	386	40	4,553	490	67	122	301	5	689	686	77	4	2	71	0	31	182	95	87	69	21,706	9,407	22,339	10,272	34	15	5,798	79,562

(注) 気道確保欄の

*1には、経鼻エアウェイを用いて気道確保を行った件数の内数

*2には、喉頭鏡・錐子等により異物除去を行った件数の内数

*3には、教急救命士がリングルマスク等を行った件数の内数

*4には、教急救命士が気管挿管処置を行った件数の内数

(注) 在宅療法継続欄の

*Aには、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数の内数

*Bには、気管切開乳又は、気管導・人工肛門等の外縫が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数の内数

*Cには、*A・*B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数の内数

校区別事故種別・出場件数

市町	種別 校区	合計	火災	自然 災害	水難	交通事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損	急病	転院 搬送	その他
		合計	24,998	15	0	17	1,264	205	177	4,203	65	193	16,472	2,064
久留米市	篠山	433				23		9	68	2	6	269	51	5
	京町	347				10	2		78		1	238	10	8
	荘島	292				17	5	1	47		2	207	10	3
	鳥飼	477				35	8	4	79	1	5	304	37	4
	金丸	833	1			28	1		144	2	9	511	123	14
	日吉	901				25	4	1	176	11	10	584	70	20
	西国分	849	2			32	5	1	141	2	5	511	140	10
	南薰	766			2	57	5	11	132	4	4	515	19	17
	東国分	725			1	36	2	27	103	3	6	459	76	12
	小森野	206			1	14	1	4	29		1	153	1	2
	長門石	285	1			13		1	47		4	199	15	5
	御井	607				41	8	6	102	1	4	406	30	9
	南	880				41		2	161	2	4	591	68	11
	上津	974			1	59	14	6	154	1	11	648	70	10
	山川	351				25	2	1	66		3	216	34	4
	合川	934	1			76	11	12	148	3	15	597	58	13
	高良内	467				16	1		89		3	335	15	8
	青峰	120							28		1	88	1	2
	宮ノ陣	575				25	6	1	86	3	4	392	53	5
	山本	222				8		2	27			161	24	
	草野	61				3			9		2	47		
	善導寺	403				15	4	1	92	2	2	260	21	6
	大橋	82				10	2		17		1	47	4	1
	安武	337			2	18	3	3	52		2	227	25	5
	大善寺	403				21	3	5	73	1	3	272	20	5
	荒木	793	1		1	43	6	3	115	1	6	547	64	6
	津福	634				38		1	114	3	8	429	28	13
	水繩	101				7	2	1	20		2	61	7	1
	竹野	162				5	3	3	33		1	115		2
	川会	83				4	1		11	1	2	59	2	3
	柴刈	88				8			18		1	60		1
	田主丸	359				12	4	4	50		2	177	106	4
	水分	71				5			18		1	45	2	
	船越	109				3	3	1	17		1	82	1	1
	北野	436	3			20	3	1	70	1	1	313	19	5
	弓削	97				6	1		13			76	1	
	大城	174				9	1	1	31	1	1	127	1	2
	金島	168				2	1		23	1	1	67	72	1

市町	種別 校区	合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損	急病	転院 搬送	その他
久留米市	旧城島	257				8	1	9	50		1	186	1	1
	旧下田	45				5			4			36		
	青木	199				3			25	1		139	29	2
	旧浮島	22				3	3		4			12		
	江上	158				10	6		19		1	119	3	
	三瀬	349				16	3		64	2	3	245	13	3
	犬塚	378	2			26	5	9	52	1	3	236	38	6
大川市	西牟田	195			1	14	2	1	28		2	145	1	1
	大川	642	1		2	33	4	2	113	3	7	374	94	9
	三又	221				7	3		44		2	162	2	1
	木室	253				9	2	1	39	2	1	191	7	1
	田口	341				24	7	1	62		3	236	4	4
	川口	207			1	12	3		34		1	150	3	3
小郡市	大野島	121						4	14			100		3
	小郡	924	1			27	5	4	121	3	5	473	277	8
	三国	668				25	4	4	110	1	3	461	55	5
	立石	313				13	3	4	42			199	49	3
	御原	156				7	2		34			111		2
	味坂	98				5			24		1	61	5	2
	大原	311				13	2	7	50		5	228	2	4
	東野	314				8	3	1	58	1		206	33	4
うきは市	のぞみが丘	207	1			6	1		34		2	141	20	2
	千年	185				10	1	2	38	1	2	111	20	
	吉井	275				14	2	2	51	1		151	45	9
	江南	155			1	10	3	1	36		1	93	9	1
	福富	166				14	2	1	31			115	2	1
	旧御幸	319				20	3	2	63		4	205	19	3
	旧小塩	20							11			9		
	旧妹川	22				2			5			15		
	旧姫治	17				1	1		3			10		2
	山春	124				5	2		21			87		9
大刀洗町	大石	159				3	3		15		1	118	19	
	大刀洗	196				19	2		29	3		135	5	3
	本郷	230				18	4	5	43			155		5
	大堰	92				4			17		4	67		
大木町	菊池	241				19	4		43		2	167	1	5
	木佐木	243	1			14	2	4	45			156	20	1
	大溝	253			1	12	4		36		4	185	10	1
その他管轄外等	大莞	92			1	4	1		9			77		
	高速	21				10			1			9		1
	管轄外	2				1						1		
	県外	2			2									

普通救命講習実施状況

署 月	久留米署	三井署	浮羽署	三潴署	大川署	合計(人)
1月	186	62	34			282
2月	78	33			49	160
3月	201	57				258
4月	246	194	52	41		533
5月	383	68	170			621
6月	205	207		110		522
7月	197	136	26	15	14	388
8月	213	97	50		13	373
9月	70	89	63	26		248
10月	162	247	91	30		530
11月	247	109			12	368
12月	111	17	161	34		323
合計	2,299	1,316	647	256	88	4,606

過去5年間の普通救命講習受講者の推移

署 年	久留米署	三井署	浮羽署	三潴署	大川署	合計(人)
令和2年	839	399	152	133	153	1,676
令和3年	644	443	167	124	171	1,549
令和4年	1,346	831	388	445	99	3,109
令和5年	1,687	1,127	529	484	142	3,969
令和6年	2,299	1,316	647	256	88	4,606

事故種別救助出動件数（総件数329件）

事故種別	合計	火災	交通	水難	自然 災害	機械	建物等	ガス 酸欠	破裂	その他
令和6年出動件数	329	5	77	18		3	166	1		59
令和5年出動件数	377	6	72	22	69	5	146	1		56
前年比	-48	-1	+5	-4	-69	-2	+20			+3
令和6年活動件数	200	5	42	13		1	100			39
構成市町別出動件数	久留米市	229	2	48	8		2	132	1	36
	大川市	12		4	1			4		3
	小郡市	45	3	10				20		12
	うきは市	17		5	3			2		7
	大刀洗町	14		6				7		1
	大木町	9		3	4		1	1		
	その他	3		1	2					
消防署別出動件数	久留米消防署	190	1	34	7		2	119	1	26
	三井消防署	64	3	19				29		13
	浮羽消防署	33		12	4			5		12
	三瀬消防署	29	1	8	5		1	9		5
	大川消防署	13		4	2			4		3

月別出動件数

事故種別 月別	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	329	5	77	18		3	166	1		59
1月	28		5	2			14			7
2月	28	2	5	1			16			4
3月	23	1	6	1			12	1		2
4月	30		7	5		1	14			3
5月	24	1	5			1	8			9
6月	31		9	3			16			3
7月	31		6	1			19			5
8月	30		4	2			17			7
9月	19		6				11			2
10月	29		6	1		1	17			4
11月	17		5	1			7			4
12月	39	1	13	1			15			9

曜日別出動件数

事故種別 曜日別	計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	329	5	77	18		3	166	1		59
日曜日	40		5	4			24			7
月曜日	45	1	15	3			15			11
火曜日	52		15	3		2	23			9
水曜日	67	1	14	3		1	36			12
木曜日	54	1	15	2			26			10
金曜日	41	1	9	2			23	1		5
土曜日	30	1	4	1			19			5

時間別出動件数

事故種別 時間別	合計	火災	交通	水難	自然 災害	機械	建物	ガス 酸欠	破裂	その他
合計	329	5	77	18		3	166	1		59
0 ~ 2	9		3				6			
2 ~ 4	10	1	1				7			1
4 ~ 6	11	1	2	1			5			2
6 ~ 8	19	1	8				7			3
8 ~ 10	43		10	1		1	24			7
10 ~ 12	52	2	10	2		1	27			10
12 ~ 14	38		9	4			23			2
14 ~ 16	42		10	2		1	22			7
16 ~ 18	41		11	3			16			11
18 ~ 20	31		8	4			12			7
20 ~ 22	17		1				11			5
22 ~ 24	16		4	1			6	1		4

傷病程度別救出人員

事故種別	程度別	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合 計		211	50	26	63	40	32
火 災		5	4	1			
交 通		52	2	7	17	24	2
水 難		13	11	1		1	
自然災害							
機 械		1		1			
建 物		101	22	14	35	10	20
ガス酸欠							
破 裂							
そ の 他		39	11	2	11	5	10

※ 傷病程度その他=不搬送

年齢別救出人員

事故種別	年齢別	合 計	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～64歳	65歳以上	不 明
合 計		211	11	14	11	6	15	47	107	
火 災		5				1		2	2	
交 通		52	1	9	5	3	6	7	21	
水 難		13						6	7	
自然災害										
機 械		1						1		
建 物		101	5	2	1	2	5	22	64	
ガス酸欠										
破 裂										
そ の 他		39	5	3	5		4	9	13	

救出時間別人員

事故種別	救出時間	合 計	10分未満	10～19分	20～29分	30～39分	40～49分	50～59分	60分以上	不 明
合 計		211	133	38	27	4	3	3	3	
火 災		5	2				2		1	
交 通		52	25	11	10	3	1	2		
水 難		13	8	1	3				1	
自然災害										
機 械		1	1							
建 物		101	68	20	11	1			1	
ガス酸欠										
破 裂										
そ の 他		39	29	6	3			1		

校区別出動件数

市町	校区\種別	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
		合計	329	5	77	18		3	166	1	59
久留米市	篠山	8		2	2			3			1
	京町	6						5			1
	荘島										
	鳥飼	10		1			1	6			2
	金丸	13		2				10			1
	日吉	7						6			1
	西国分	10	1					9			
	南薰	9						8			1
	東国分	11		2				7			2
	小森野	1			1						
	長門石	6						6			
	御井	11		1			1	5			4
	南	8						8			
	上津	14		3	1			6			4
	山川	3		2				1			
	合川	19		4				11	1		3
	高良内	7		2				5			
	青峰	4						3			1
	宮ノ陣	8		1				6			1
	山本	1		1							
	草野	2						2			
	善導寺	2		1							1
	大橋	3		3							
	安武	8		2	2			4			
	大善寺	4		2				2			
	荒木	7		3	1			1			2
	津福	8		2				5			1
	水繩	5		2				2			1
	竹野	3		1							2
	川会	2		2							
	柴刈	1		1							
	田主丸	2						1			1
	水分										
	船越	2		1							1
	北野	2						2			
	弓削	1		1							
	大城										
	金島	1		1							

市町	種別 校区	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
久留米市	旧城島	3		1				1			1
	旧下田										
	青木	2		1				1			
	旧浮島										
	江上	3		1				1			1
	三瀬	4		1				1			2
	犬塚	5	1	1				3			
	西牟田	3			1			1			1
大川市	大川	5		2	1			2			
	三又	2						1			1
	木室										
	田口	2		1							1
	川口	2						1			1
	大野島	1		1							
小郡市	小郡	9		1				7			1
	三国	10	1	3				4			2
	立石	2		1							1
	御原	3						3			
	味坂	5		3							2
	大原	9		2				3			4
	東野	3	1					1			1
	のぞみが丘	4	1					2			1
うきは市	千年	2			1						1
	吉井	1									1
	江南	2		1							1
	福富	2						1			1
	旧御幸	3		2	1						
	旧小塩	2									2
	旧妹川	1		1							
	旧姫治	1									1
	山春	2			1			1			
	大石	1		1							
大刀洗町	大刀洗	4		4							
	本郷	3		1				2			
	大堰	2						2			
	菊池	5		1				3			1
大木町	木佐木	4		2	2						
	大溝	4		1	1		1	1			
	大莞	1			1						
その他管轄外等	高速	1		1							
	管轄外										
	県外	2			2						

歴代消防長

久留米市消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	池上 秀吉	昭和 23 年 3 月 7 日	昭和 32 年 6 月 5 日
二代	中村恵三郎	昭和 32 年 9 月 2 日	昭和 40 年 5 月 31 日
三代	和田 正人	昭和 40 年 6 月 1 日	昭和 43 年 5 月 2 日
四代	野村 金吾	昭和 43 年 6 月 12 日	昭和 51 年 3 月 31 日
五代	後藤 時也	昭和 51 年 4 月 1 日	昭和 57 年 3 月 31 日
六代	中島 主税	昭和 57 年 4 月 14 日	昭和 63 年 3 月 31 日
七代	家中 一興	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 6 年 3 月 31 日
八代	向 忠義	平成 6 年 4 月 1 日	平成 7 年 3 月 31 日
九代	石橋 郁朗	平成 7 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日
十代	塚本 篤行	平成 11 年 4 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日
十一代	上野 敏彦	平成 12 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日
十二代	板谷 克之	平成 15 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日
十三代	野田 久雄	平成 19 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日

福岡県南広域消防組合消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	徳岡肇一郎	昭和54年10月 1日	昭和55年 3月31日
二代	矢野 正道	昭和55年 4月 1日	昭和60年 3月31日
三代	大熊 正剛	昭和60年 4月 1日	昭和62年 3月31日
四代	南 徳雄	昭和62年 4月 1日	平成 2年 3月31日
五代	宮崎 敬一	平成 2年 4月 1日	平成 4年 3月31日
六代	安永 茂歳	平成 4年 4月 1日	平成 7年 3月31日
七代	田中 政嗣	平成 7年 4月 1日	平成12年 3月31日
八代	権藤 英資	平成12年 4月 1日	平成14年 3月31日
九代	岩橋 勝幸	平成14年 4月 1日	平成21年 3月31日

大川市消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
	古賀 龍生	昭和 38 年 7 月 15 日	昭和 40 年 12 月 27 日
	井福志免夫	昭和 40 年 12 月 28 日	昭和 42 年 3 月 31 日
初代	井福志免夫	昭和 42 年 4 月 1 日	昭和 47 年 12 月 18 日
	田中 八郎	昭和 47 年 12 月 18 日	昭和 49 年 5 月 17 日
二代	宮崎 昌雄	昭和 49 年 5 月 17 日	昭和 50 年 8 月 12 日
	清松 利通	昭和 50 年 8 月 12 日	昭和 53 年 5 月 30 日
三代	清松 利通	昭和 53 年 5 月 31 日	昭和 57 年 1 月 18 日
	細川 孝冬	昭和 57 年 1 月 18 日	昭和 57 年 4 月 1 日
四代	水落 正人	昭和 57 年 4 月 1 日	昭和 58 年 4 月 30 日
	水落 正人	昭和 58 年 5 月 2 日	昭和 59 年 10 月 8 日
	福永 邦男	昭和 59 年 10 月 9 日	昭和 60 年 4 月 17 日
五代	田中 衛	昭和 60 年 4 月 17 日	昭和 63 年 11 月 22 日
六代	石橋 勇喜	昭和 63 年 11 月 22 日	平成 3 年 3 月 31 日
七代	長野 一生	平成 3 年 4 月 1 日	平成 5 年 9 月 6 日
	石井 忠晴	平成 5 年 9 月 7 日	平成 6 年 3 月 31 日
八代	田島 辰生	平成 6 年 4 月 1 日	平成 9 年 3 月 31 日
九代	古賀 昭夫	平成 9 年 4 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日
十代	岡 甚次郎	平成 12 年 4 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日
十一代	蔵森 洋	平成 13 年 4 月 1 日	平成 17 年 3 月 31 日
十二代	龍 巍	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日
十三代	柿添 新一	平成 19 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日
十四代	今村 辰雄	平成 22 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日
十五代	田中 晴彦	平成 24 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日
十六代	大淵 慶人	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
十七代	持木 芳己	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
十八代	田中 嘉親	平成 29 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日

※「代」欄中の空欄は、他の職務と兼務で消防長を任命されていた者

久留米広域消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	野田 久雄	平成 21 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日
二代	岩橋 勝幸	平成 22 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日
三代	福田 義宜	平成 24 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
四代	牟田 誠治	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
五代	井上 秀敏	平成 29 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
六代	秋吉 弘章	平成 31 年 4 月 1 日	令和 5 年 3 月 31 日
七代	黒岩 竹直	令和 5 年 4 月 1 日	現在に至る

久留米市消防本部 沿革

年月	概要
M 22. 4	久留米市制施行
24. 7	久留米市消防組規約制定 6 組編成し、筒竈吐水台新調購入し各 1 台配置する。
27. 2	勅令第 15 号消防組規則公布
27. 10	県告示第 8 号により旧消防組を新組織に改組、組員 370 名 6 部編成
32. 2	消防組規則施行細則改正 当市消防組員に対して初めての被服が支給される。 当市消防組発足以来初めて自衛消防隊結成される。（鐘紡久留米支社）
T 6. 11	三潴郡鳥飼村合併により当市消防組は 9 部編成となる。
7. 2	久留米市消防議会結成される。（目的：消防事業の発達、警火思想の涵養、組員の功労表彰、組員及びその遺族の弔慰等）
12. 6	県告示第 441 号を以って新たに消防本部を設置
12. 8	三井郡櫛原村合併の結果、県告示第 677 号により消防組本部他 11 部制とし定員 601 名となる。
13. 8	女子消防組を組織し、組員 80 名を以って 2 部編成とする。
13. 11	三井郡国分村合併の結果、県告示第 790 号を以って消防組本部他 15 部制とし、定員 872 名となる。
S 4. 1	県告示第 52 号により消防組本部他 15 部制とし定員 614 名となる。
4. 11	久留米市上水道敷設
6. 4	県告示第 406 号により定員 527 名となり副組頭制度が設けられる。
9. 12	県告示第 1321 号により消防組本部他 10 部、定員 478 名となる。
13. 4	消防組本部を解散し、新に常備消防本部設置（自動車ポンプ 2 台、人員 29 名にて発足）
14. 4	消防組は警防団に改組される。（久留米市警防団結成）
18. 10	三井郡御井村合併
20. 8	久留米市空爆受ける。（焼失戸数 4,506 戸、罹災者数 20,023 名、死者 118 名）
22. 4	勅令第 18 号により、消防団令公布
22. 10	常備消防本部解消
22. 10	官設久留米消防署設置（自動車ポンプ 6 台、人員 62 名にて発足）
22. 10	久留米市消防団結成（12 ヶ分団定員 620 名）
22. 10	梅満町派出所開所
22. 12	御井町派出所開所
23. 1	梅満町派出所閉鎖
23. 3	法律第 226 号消防組織法施行
23. 3	久留米市消防本部並びに久留米市消防署開設
23. 3	政令第 59 号消防団令公布
23. 5	大石町派出所開所

年月	概要
23. 7	消防法公布
24. 5	消防団1ヶ分団増設し、13ヶ分団となる。
26. 3	消防団に対し、竿頭綬が授与される。
26. 4	三井郡の山川・合川・上津荒木村3ヶ所合併（消防分団16ヶ所、団員数820名）
26. 6	三井郡高良内村合併（消防分団17ヶ分団、団員数870名となる）
26. 9	消防本部庁舎完成、移転並びに消防長公舎建築竣工
27. 1	発信専用電話設置
28. 6	久留米地域未曾有の大水害発生（筑後川堤防決壊）
29. 3	当市消防本部並びに消防団に対し、総合消防力の強化拡充により国家消防本部より表彰旗が授与される。
29. 5	当市水害一周年記念日に水難救助用鉄舟競漕に優勝旗一流授与される。
29. 10	市庁舎屋上に消防信号用10馬力モーターサイレン取付（既在望楼に更に望楼室を増築竣工）
31. 4	久留米市危険物安全協会設立（S35.9久留米市石油防災協会と改称）
31. 8	消防専用無線局開局（電話）（中短波）
33. 7	久留米市一般危険物防災協会設立
33. 9	三井郡宮ノ陣村、山本両村と合併（消防分団19ヶ分団、団員数772名となる）
34. 5	大石町派出所閉鎖
34. 5	御井町派出所閉鎖
34. 5	東出張所開所（自動車ポンプ2台配置、人員20名配置）
34. 8	久留米市塗料防災協会設立
35. 7	三井郡草野町と合併（消防分団20ヶ分団、団員数810名となる）
35. 8	久留米市危険物安全協会設立（石油、一般危険物、塗料の3防災協会による）
36. 4	消防団員定数条例改正により消防団員668名となる。
37. 6	消防レンジャー部隊発足（隊員26名）
38. 10	消防庁舎完成移転（市庁舎併設）
38. 10	消防通信施設を強化し、一斉指令付共電式交換機を新設
39. 7	天神町派出所閉鎖
39. 7	南出張所開所（自動車ポンプ2台配置、人員19名配置）
40. 4	南出張所に救急隊を新設
40. 12	スノーケル車購入、本署に配置
41. 3	超短波無線局を併設し、消防通信の強化を図る。（基地局1、移動局7、携帯局2）
42. 2	三瀬郡筑邦町と合併
42. 4	三井郡善導寺町と合併（消防分団25ヶ分団、団員数769名となる）
42. 4	消防職員数132名となる。
42. 4	大善寺派出所（仮称）開所
42. 9	久留米消防設備士会設立
43. 4	大善寺派出所閉鎖、西出張所開設（ポンプ車2台、人員15名配置）

年月	概要
4 4. 7	「市民防火の日」設定、毎月 25 日を市民防火の日と定め、市民に対する防火思想の普及徹底を図る。
4 5. 4	監視用テレビを本署に設置（10 馬力サイレンも商工会館屋上に移設）
4 6. 4	救助隊発足
4 6. 6	久留米広域市町村圏において広域消防発足のため、関係市町（小郡市、大刀洗町、北野町、浮羽町、吉井町、田主丸町、三瀬町、城島町、大木町）が政令指定を受け、久留米市に事務委託する準備に入る。
4 6. 11	上記 1 市 8 町により久留米地区広域消防組合を設立し、第 1 回組合会議において消防事務（消防施設、職員採用を除く）を久留米市に委託することを議決した。
4 6. 12	12 月久留米市定例議会で上記消防の委託事務を受託する旨議決、消防事務委託に関する規約が成立し昭和 47 年 1 月 1 日から施行することになった。
4 7. 4	消防職員数 196 名（うち 60 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 7. 4	久留米市灯油防災協会が設立され久留米市危険物安全協会に加盟する。
4 7. 8	三井消防署開設（ポンプ車 2 台、救急車 1 台、指令車 1 台、人員 17 名）
4 7. 8	浮羽 // (//)
4 7. 11	三瀬 // (//)
4 7. 12	32m はしご車購入（久留米市消防署に配置）
4 8. 1	消防職員数 217 名（うち 81 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 8. 4	消防職員数 232 名（うち 94 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 8. 5	浮羽出張所開所（ポンプ車 1 台、救急車 1 台、人員 13 名）
4 8. 11	東出張所に救急隊を新設（19 名となる）
4 8. 12	消防職員数 236 名（うち 98 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 8. 12	三井出張所開所（ポンプ車 1 台、救急車 1 台、人員 13 名）
4 9. 4	潜水救助器具を購入し、救助隊の強化を図る。
4 9. 5	西国分校区婦人防火クラブ設立
4 9. 10	善導寺校区婦人防火クラブ設立
4 9. 11	40m はしご車購入（久留米市消防署に配置）
4 9. 12	消防職員数 238 名（うち 98 名は広域組合からの派遣職員、久留米市消防職員 140 名）となる。
5 0. 3	日吉校区婦人防火クラブ設立
5 0. 6	南薰校区婦人防火クラブ設立
5 0. 11	消防本部・消防署庁舎（通信指令室・訓練場兼会議室・車庫）増築竣工、旧通信施設を消防・救急指令台・自動交換機に大幅更新、復信式救急無線設備を新設
5 0. 11	青峰校区婦人防火クラブ設立
5 0. 11	高良内校区婦人防火クラブ設立
5 2. 7	南校区婦人防火クラブ設立
5 2. 7	上津校区婦人防火クラブ設立
5 2. 9	合川校区婦人防火クラブ設立

年月	概要
5 2. 10	草野校区婦人防火クラブ設立
5 2. 10	西出張所に救急分隊（1ヶ分隊）新設
5 2. 11	御井校区婦人防火クラブ設立
5 2. 12	金丸校区婦人防火クラブ設立
5 3. 3	救助工作車購入（久留米市消防署に配置）
5 3. 3	自治体消防発足 30周年記念事業として中央公園内に「消防の森」建設
5 3. 3	山川校区婦人防火クラブ設立
5 3. 4	東国分校区婦人防火クラブ設立
5 3. 7	安武校区婦人防火クラブ設立
5 3. 7	京町校区婦人防火クラブ設立
5 4. 3	化学車購入（東出張所に配置）
5 4. 3	消防記念誌「消防のあしあと」発刊
5 4. 6	消防音楽隊発足
5 4. 7	宮ノ陣校区婦人防火クラブ設立
5 4. 8	荘島校区婦人防火クラブ設立
5 4. 8	山本校区婦人防火クラブ設立
5 4. 10	職員定数 152名となる。久留米地区広域消防組合分離独立
5 4. 11	鳥飼校区婦人防火クラブ設立
5 4. 11	ポンプ車購入（南出張所に配置）
5 4. 12	大橋校区婦人防火クラブ設立
5 4. 12	小森野校区婦人防火クラブ設立
5 5. 1	消防出初式にて消防音楽隊公式初演奏
5 5. 7	篠山校区婦人防火クラブ設立
5 5. 9	久留米市婦人防火クラブ連合会設立
5 6. 4	善導寺派出所開設（ポンプ車1台、救急車1台、人員11名配置）
5 7. 3	大型タンク車購入（本署に配置）
5 7. 4	消防団津福校区に1ヶ分団増設（消防分団 26ヶ分団、団員数 799名となる）
5 8. 4	久留米市危険物安全協会を久留米市防災協会連合会に名称変更
5 8. 11	久留米市幼年消防クラブ設立
5 8. 12	荒木校区婦人防火クラブ設立
5 9. 4	L Pガス販売組合が灯油防災協会へ入会し、久留米市灯油 L Pガス防災協会を設立
5 9. 4	長門石校区婦人防火クラブ設立
6 1. 1	善導寺派出所を善導寺出張所に拡充
6 2. 3	久留米地区広域消防組合への職員派遣を解く。
6 2. 6	消防・救急通信施設（第1期分）完成
6 3. 2	東出張所用地取得（東合川7丁目）1,329.75 m ²
6 3. 4	「市民防火の日」を毎月9日に変更
6 3. 7	久留米市少年婦人防火委員会設立

年月	概要
6 3. 1 2	大善寺校区婦人防火クラブ設立
H 1. 3	新東出張所（庁舎及び訓練塔）完成
1. 4	福岡県消防学校へ職員派遣（1名）(H1.4.1～H2.3.31)
1. 1 2	津福校区婦人防火クラブ設立
2. 3	消防団第14分団格納庫新築（移転）
3. 3	消防・救急通信施設（第2期分）完成
3. 4	職員定数164名となる。
3. 1 1	ヘリコプター用資機材購入
4. 7	久留米市婦人防火クラブ連合会消防庁長官表彰受賞（安全功労者表彰）
4. 1 0	はしご付消防ポンプ自動車（15m級）購入（本署に配置）
5. 3	消防団第22分団格納庫新築
5. 4	福岡県消防学校へ職員派遣（1名）(H5.4.1～H7.3.31)
5. 4	消防署に課及び方面隊を設置
6. 4	女性消防団員が誕生する。
6. 1 0	新消防本部・署庁舎（防災センター併設）完成
7. 3	消防団第7分団格納庫新築
7. 9	緊急消防援助隊登録
8. 3	日吉町（三本松公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置
8. 4	職員定数172名となる。
8. 4	消防署に警防指導課を新設
8. 1 2	救急救命士の誕生
9. 2	高規格救急自動車購入（本署）
9. 3	南出張所用地取得（1,330m ² ）
10. 1	小頭町（小頭町公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置（2基目）
10. 2	消防団第10分団格納庫新築
10. 4	女性消防吏員の誕生
10. 7	新南出張所完成
10. 1 0	第16回全国消防操法大会優勝（ポンプ車の部、消防団）
10. 1 1	自治体消防50周年式典開催
11. 2	高規格救急自動車購入（南出張所）
11. 4	消防本部、消防署組織改正を行う。
11. 1 1	東町（東町公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置（3基目）
12. 3	消防本部、消防防災情報ホームページ開設
12. 3	消防団第2分団格納庫新築
12. 1 2	消防団第3分団格納庫新築
13. 1	救急普及啓発広報車受納
13. 2	高規格救急自動車購入（東出張所）
13. 3	通信施設更新（消防緊急通信指令システム）

年月	概要
13. 4	職員定数 180 名となる。
13. 9	消防音楽隊 20 周年記念演奏会開催
13. 11	螢川町（螢川公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（4 基目）
14. 2	救助工作車Ⅲ型購入（東出張所）
14. 2	消防団第 4 分団格納庫新築
14. 3	善導寺出張所のサイレン移設
14. 11	消防団第 20 分団格納庫新築
14. 12	莊島町（莊島公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（5 基目）
15. 2	高規格救急自動車購入（西出張所）
16. 2	消防団第 15 分団格納庫新築
16. 8	久留米市、大川市及び福岡県南広域消防組合により、常備消防体制の広域化に関する事項等を協議することを目的とする久留米広域消防検討委員会を設置する。
16. 11	新西出張所完成
17. 1	久留米市の合併に向け、合併協定項目調整方針に従い、従前の福岡県南広域消防組合消防本部との応援協定を見直し、新たに応援協定を締結する。
17. 2	浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三瀬郡城島町、三瀬郡三瀬町と合併（旧 4 町の区域の常備消防体制については、引き続き福岡県南広域消防組合に加入となる。 消防団体制については、5 消防団、44 分団、団員定数 1587 名となる。）
17. 3	高規格救急自動車購入（善導寺出張所）
17. 3	久留米市消防団第 1 分団格納庫新築
17. 4	職員定数 194 名となる。
17. 4	5 消防団の久留米支部統一
17. 4	福岡県南広域消防組合消防本部との職員人事交流（2 年間）を行う。
17. 4	救急隊 6 隊体制による運用開始
17. 11	女性救急救命士の誕生
17. 11	津福本町（津福公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（6 基目）
18. 2	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入（東出張所）
18. 2	久留米市消防団が日本消防協会「特別表彰まとい」を受章
18. 3	久留米市消防団第 25 分団格納庫新築
18. 4	消防本部、消防署組織改正を行い、消防本部に情報指令課を新設する。
19. 2	久留米市消防団第 19 分団格納庫新築
19. 3	善導寺出張所車庫完成
19. 4	職員定数 202 名となる。
19. 4	福岡県南広域消防組合消防本部と事務委託方式による消防緊急通信指令業務の共同運用を開始する。
19. 4	災害情報メール配信システム・メール 119 緊急通報システムの運用開始
19. 4	特別救助隊発足
19. 12	消防用緊急自動車（警防号）受納

年月	概要
20. 1	高規格救急車受納
20. 3	久留米市消防団第6分団格納庫(日吉小学校屋内運動場等複合施設)新築
20. 3	西町(西町公園内)に耐震性貯水槽(100t級)設置(7基目)
20. 9	査察車受納
20. 11	自治体消防60周年記念防災イベント開催
21. 3	久留米市消防本部解散

福岡県南広域消防組合消防本部 沿革

年月	概要
S45. 7	広域市町村圏振興整備措置要綱に基づく久留米広域市町村圏の設定がなされた。
45. 10	久留米市・大川市・吉井町・田主丸町・浮羽町・北野町・小郡町・大刀洗町・城島町・大木町・三潴町の2市9町をもって久留米広域市町村圏事務組合を設立し、自主的振興計画を樹立することになる。
46. 11	久留米広域市町村圏基本計画に基づき、広域的防災体制の確立を図るため、常備消防を持たない小郡町外8町で、久留米地区広域消防組合の設立を申請、同日県知事より設置許可 第1回消防組合議会を開催し、消防事務の一部を久留米市に委託するための「消防事務の委託に関する規約」及び関係条例等を議決
47. 1	「消防事務の委託に関する規約」が施行され、小郡町外8町管内における予防警防事務が久留米市において執行開始される。
47. 3	水槽付消防ポンプ自動車3台、救急自動車3台、指令車3台、消防用超短波無線電話装置(基地局1、移動局9)を購入整備、昭和47.4.1消防職員60名を採用する。
47. 6	浮羽・三井・三潴各消防署に配置する職員を発令し、久留米市消防局内に仮事務所を置き、それぞれの管内における予防事務管内調査、開庁準備事務開始
47. 8	浮羽・三井消防署庁舎落成及び開庁式を挙行、それぞれ下記人員及び機械を配置して業務開始 職員数 署長以下17名 機械台数 水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台 三潴消防署仮庁舎を三潴郡大木町旧役場庁舎跡に置き、署長以下17名を配置して現地業務開始
47. 11	三潴消防署庁舎落成及び開庁式を挙行、仮庁舎より移転する。 職員数 署長以下17名 機械台数 水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台
47. 12	浮羽・三井出張所要員として消防職員22名を採用、職員数合計82名となる。

年月	概要
4 7. 1 2	森田式中型消防ポンプ自動車3台を購入して、三井消防署に2台三瀬消防署に1台を配置する。
4 8. 3	浮羽消防署長公舎落成 いちはら式中型消防ポンプ自動車2台を購入して、浮羽消防署に配置する。
4 8. 4	浮羽・三井各本署及び出張所要員として、消防職員12名を採用職員数合計94名となる。
4 8. 5	浮羽出張所庁舎落成及び開庁式挙行 職員数所長以下13名、中型消防ポンプ自動車1台を配置する。
4 8. 9	福岡県共済農業協同組合連合会及び浮羽ライオンズクラブ助成による救急自動車2台を購入、浮羽・三井出張所用としてそれぞれ配置する。
4 8. 1 2	三瀬消防署要員として消防職員4名を採用、職員定数98名となる。 三井出張所庁舎落成及び開庁式挙行 職員数 所長以下13名、中型消防ポンプ自動車1台及び救急自動車1台を配置する。
4 9. 4	地元出身代議士樋橋進氏より消防用連絡車（自動二輪車）5台の寄贈を受け、浮羽・三井・三瀬各署所にそれぞれ1台ずつ配置する。
5 0. 3	三瀬消防署長公舎落成
5 0. 1 1	組合議会全員協議会開催、消防事務の委託を解除して自主運営に切替えるとの組合側の基本方針を協議決定
5 1. 1	浮羽ライオンズクラブより救助器具積載自動車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 2. 2	組合議会定例会において、委託解除の時期は昭和53年4月を目標とし、執行部に久留米市との話し合いをするよう要望する。
5 2. 5	小郡ライオンズクラブより指令車1台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
5 2. 7	消防専門委員会（関係市町助役で組織）を設立し、消防事務委託解除及び組合財政問題について検討を始める。
5 2. 9	組合議会全員協議会を開催、久留米市に対し事務委託解除に関する要望書を提出することとし、その内容を協議決定する。
5 2. 1 0	組合代表（正副組合長及び正副議會議長）が久留米市長と会談し、事務委託解除について基本的に了解を得、以後双方において事務的折衝が進められることになった。
5 2. 1 1	第2回消防専門委員会開催、委託解除に伴う消防本部の設置、職員の身分、給与その他具体的問題について検討する。 日本損害保険協会より小郡市に消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
5 2. 1 2	組合議会全員協議会開催、組合長より委託解除に関する準備事務の経過報告のうち、具体的諸問題は担当課長及び助役会で検討するよう付託する。
5 3. 1	第3回専門委員会開催、委託解除後の消防体制等について執行部案を検討、同意する。

年月	概要
5 3. 2	組合議会全員協議会開催、委託解除の時期について昭和 53 年 4 月を目標としていたが無線免許の関係で延期することを了承確認
5 3. 8	浮羽町浮羽外科病院より救急自動車（2B 型）1 台の寄贈を受け、浮羽出張所に配置
5 4. 1	日本自動車工業会より救急自動車（2B 型）1 台の寄贈を受け三井消防署に配置する。
5 4. 2	組合議会定例会において、委託解除に伴う消防本部及び消防署設置条例、火災予防条例その他関係条例 8 件を議決 小型動力ポンプ積載自動車 1 台を購入して、浮羽消防署に配置する。
5 4. 3	三井・浮羽消防署にそれぞれ簡易車庫増設 三井・浮羽・三瀬各消防署の通信指令業務の合理化を図るため大興電機製作所による一斉通報装置を整備する。
5 4. 7	54 年第 2 回組合議会において、「消防事務の委託に関する規約を廃止する規約」を議決（施行期日を 3 ヶ月以内とする。）
5 4. 8	組合構成市町議会の議決を経て、事務委託廃止に伴う組合規約の一部変更許可申請を福岡県知事あて提出する。
5 4. 9	54 地行第 280 号をもって同上規約変更が許可される。 組合消防自主運営のため、三井・三瀬消防署に新たに無線基地局を設置、従来の浮羽基地局及び各署移動局を統合して組合独自の無線業務を開始する。
5 4. 10	久留米市への消防事務委託を廃止し、派遣中の消防職員 98 名を取り、本部要員 3 名を増員して 1 本部 3 署 2 出張所の体制（職員定数 101 名）で自主運営による消防業務を開始する。
5 4. 11	無線連絡車 4 台を購入して、本部及び三井・浮羽・三瀬各消防署に 1 台ずつ配置するとともに小型乗用車 1 台を購入して、本部に配置する。
5 5. 2	職員定数 2 名を増員し、消防職員定数 103 名となる。
5 5. 3	三井・浮羽・三瀬各消防署及び構成市町の消防用サイレン（有線操作）を無線操作装置に切替える。
5 5. 7	三井消防署に高圧空気充てん室を設置する。
5 5. 10	福岡県共済農業協同組合連合会より消防用指令車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 5. 11	浮羽ロータリークラブより消防広報車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。 吉井町奥村精神神経科病院より中型消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 6. 3	三瀬消防署簡易車庫増設 三瀬消防署訓練場拡張用地購入整備（995 m ² ） 浮羽出張所訓練場拡張用地を購入整備（2,339 m ² ）訓練塔設置 (鉄骨造 3 階建 17.5 m ²)
5 6. 6	小型乗用車 1 台を購入して、消防本部に配置する。
5 6. 9	組合発足 10 周年記念式典を挙行
5 7. 3	三井・浮羽・三瀬消防署の通信指令業務の充実を図るため、一斉通報装置を増設

年月	概要
5 7. 3	三井・三瀬各消防署に非常用自家発電装置を設置
5 7. 9	小郡市嶋田病院より自動ホース洗浄機 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
5 8. 2	職員定数 6 名を増員し、消防職員定数 109 名となる。
5 8. 3	福岡県農業協同組合連合会より、消防用広報車 1 台の寄贈を受け三瀬消防署に配置する。
	三井消防署に簡易車庫増設
	三瀬消防署訓練場拡張用地購入整備 (2,012 m ²)
	三井出張所訓練場拡張用地購入整備 (4,414 m ²)
5 8. 4	人員輸送車 (29 人乗) を購入して、消防本部に配置する。
5 8. 7	消防本部庁舎建設用地購入 (1,673 m ²)
5 9. 3	消防長の階級を消防監から消防正監に改める。
5 9. 3	連絡車 1 台を購入して三井消防署に配置する。
	三井消防署三国出張所 (仮称) 用地購入 (3,314.4 m ²) する。
	小型動力ポンプ積載自動車 1 台を購入して、三井消防署に配置する。
5 9. 12	三井消防署三井出張所庁舎を増改築 (会議室等設置 135.27 m ² 増)
6 0. 1	組合名称を「久留米地区広域消防組合」から「福岡県南広域消防組合」に変更するための組合規約一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。
	59 地行第 691 号をもって同上規約変更が許可される。
	連絡車 1 台を購入して、消防本部に配置する。
6 0. 6	水難救助用ボートを 3 隻購入して、三井・浮羽・三瀬各消防署にそれぞれ 1 隻を配置する。
6 0. 9	浮羽消防署浮羽出張所庁舎を増改築 (会議室等を増築 66.86 m ² 増) する。
6 0. 11	三瀬消防署訓練場用地 (2,536 m ²) を購入する。
6 1. 2	職員定数条例を改正 (8 名増員) し、職員定数 117 名となる。
6 1. 3	小型動力ポンプ積載自動車 1 台を購入して、浮羽消防署に配置する。
6 2. 1	貨物自動車 (資材運搬車) を購入して、消防本部に配置する。
	組合事務局及び消防本部の所在地を「久留米市荒木町白口 55 番地」から「久留米市山川町 2828 番地 1」に変更するための組合規約一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。
	消防本部庁舎完工 (鉄筋コンクリート造 2 階建、敷地面積 1,673 m ² 建築面積 564.4 m ² 、延床面積 934.2 m ²)
6 2. 2	61 地行第 308 号をもって規約変更許可される。
	消防本部庁舎竣工式を挙行する。
	組合議会全員協議会にて組合章 (シンボルマーク) を制定する。
6 2. 3	久留米市との「消防職員の相互派遣協定」を解除する。
6 2. 5	三瀬地区防災協会より消防広報車 1 台の寄贈を受け、三瀬消防署に配置する。
6 2. 10	国庫補助による 15m 級はしご付消防ポンプ自動車を購入し三井消防署に配置する。
6 2. 11	三井消防署の救急無線基地局及び移動局を複信式とする。

年月	概要
6 2. 1 2	三井消防署本署庁舎を増改築（事務所、車庫等 285.9 m ² 増）する。 日本損害保険協会より、救急自動車 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
6 3. 1	久留米市東部地域の住居表示変更に伴い、組合事務局及び消防本部の所在地「久留米市山川町 2828 番地 1」を「久留米市山川沓形町 3 番 15 号」に変更するための組合規約の一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。
6 3. 2	62 地行第 418 号をもって規約変更許可される。
6 3. 3	三井消防署に救助工作車を配置する。 浮羽消防署訓練場用地 (819.9 m ²) を購入する。
6 3. 10	浮羽消防署本署庁舎を増改築（事務所、車庫等 295.6 m ² 増）する。
6 3. 10	三井消防署三国出張所開庁式を挙行（敷地面積 3,314.4 m ² 、鉄骨造 2 階建延べ面積 378.5 m ² ）する。
6 3. 11	三井消防署三国出張所完成 職員数 所長以下 7 名、消防ポンプ自動車 1 台及び救急自動車 1 台を配置する。 浮羽消防署の救急無線基地局及び移動局を複信式とする。
H 1. 1	浮羽消防署に電動ホースカー付消防ポンプ自動車 (CD-I) を配置する。
1. 2	職員定数条例を改正 (6 名増員) し、職員定数 123 名となる。
1. 3	浮羽消防署に救助工作車を配置する。 三井消防署三国出張所に水槽付ポンプ自動車 (水-I A) を配置する。
1. 12	日本防火協会より、防火広報車の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。 三潴消防署庁舎増改築（事務所、車庫等 327.58 m ² ）する。
2. 3	三潴消防署に救助工作車を配置する。 消防本部、財務会計・人事管理・給与計算の電算処理を開始する。
3. 2	職員定数条例を改正し、職員定数 123 名から 133 名とする。
3. 3	三井消防署消防緊急情報システムを更新する。
3. 10	国庫補助による 15m 級はしご付消防ポンプ自動車を購入し浮羽消防署に配置する。
4. 2	平成 3 年 9 月 27 日福岡県下を襲った台風 19 号の災害活動に対し、福岡県知事防災功労者表彰を受賞する。
4. 3	浮羽・三潴消防署の消防緊急通信指令施設を更新する。
4. 8	平成 3 年 9 月 27 日福岡県下を襲った台風 19 号の災害活動に対し、消防庁長官防災功労者表彰を受賞する。
4. 11	応急処置拡大に伴い「9 項目資機材」を積載した 2B 型救急車を購入して三井消防署に配置する。
4. 12	全消防署、全出張所の非常用自家発電設備を更新、新設する。 消防無線の充実のため全基地局、全移動局に第 2 市町村波を増波する。
5. 2	県費補助による林野火災空中消火用バケットを購入して、浮羽消防署に配置する。
5. 4	4 週 8 休制を導入する。
5. 10	救急救命東京研修所に職員 1 名を入所させる。
5. 11	日本防火協会より、優良市町村幼年婦人防火委員会表彰を受賞する。

年月	概要
6. 2	職員定数条例を改正（15名増員）し、職員定数148名となる。
6. 3	三井消防署三井出張所訓練場用地（3,572 m ² ）を購入する。
6. 4	救急救命士誕生する。
6. 9	県知事より、救急医療功労者表彰を受賞する。 9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、三瀬消防署に配置する。
6. 11	9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、浮羽消防署に配置する。
7. 3	株式会社田中チェーンより救急車1台寄贈を受け、9項目の資機材を積載し、三井消防署に配置する。
7. 3	浮羽消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
7. 7	阪神・淡路大震災の消防応援に対し、消防庁長官から感謝状を受賞する。
7. 9	緊急消防援助隊に救急隊として登録される。
7. 9	三瀬消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
8. 1	三井消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
8. 2	J A福岡共済連より救急車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
8. 8	消防組織法に基づく消防職員委員会制度が発足する。
8. 9	三井消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
8. 10	浮羽消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
9. 1	9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、三井消防署三国出張所に配置する消防無線の充実を図るため全国共通2波・3波を増波する。
9. 2	職員定数条例を改正（4名増員）し、職員定数162名となる。
9. 5	三瀬地区防災協会より、防火広報車1台の寄贈を受け、三瀬消防署に配置する。
9. 11	浮羽町大栄製作所より、防火広報車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
10. 2	三瀬消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
10. 4	全救急車に携帯電話を配置する。
10. 9	災害時の救護活動等に使用するエアーテントを浮羽消防署に配置する。
11. 3	消防庁長官より、消防功労者表彰竿頭綬を受賞する。 救急隊員研修の充実を図るため、高度救急処置シミュレーターを消防本部に配置する。
11. 7	災害時の救護活動等に使用するエアーテントを三井消防署及び三瀬消防署に配置する。
11. 10	組織機構改革に伴い、消防署に課制を導入する。
12. 2	三井消防署にクレーン等をフル装備した救助工作車（II型）を配置する。
13. 3	県道拡幅工事に伴い、三井消防署三井出張所庁舎を同敷地内に移転・新築し、落成式を挙行する。（13.2.28 竣工） 「鉄筋コンクリート造一部鉄骨2階建・（訓練塔部分3階建）、 延べ面積1,014.92 m ² 」
13. 4	高度情報通信社会に対応するため、消防本部及び三井・浮羽・三瀬各消防署にインターネットを整備する。

年月	概要
14. 6	高度情報及びIT化推進計画に基づき、消防本部及び各署所にパソコンを増設し、庁内LANを整備する。
14. 8	制服・作業服等を国の基準に基づき一新し、エンブレムを作製する。
15. 4	三井消防署三井出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
16. 2	職員定数条例を改正（16名増員）し、職員定数178名となる。
16. 12	浮羽消防署浮羽出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
17. 2	浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三瀬郡城島町及び三瀬町が久留米市に編入合併し、この4町区域に限り久留米市が新たに組合に加入する。
17. 3	浮羽郡吉井町と浮羽町が合併して「うきは市」となり、新たに組合に加入する。
18. 2	国庫補助による災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（30m級）を購入し、三井消防署に配置する。
18. 12	三井消防署三国出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
19. 4	「福岡県南広域消防組合と久留米市との間における消防緊急通信指令業務に関する事務の委託に関する規約」により、久留米市消防本部にて消防緊急通信指令業務の共同運用を開始する。 「消防緊急通信指令業務委託に係る職員の派遣に関する協定書」により、久留米市消防本部情報指令課へ職員8名を派遣する。
19. 5	三瀬地区防災協会より、防火広報車1台の寄贈を受け、三瀬消防署に配置する。
19. 8	各消防署の気象観測装置を更新する。
19. 11	三井・小郡地区防災協会より、防火広報車1台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
20. 2	浮羽消防署本署庁舎を増築（車庫88.82m ² 増）する。
20. 3	小郡市より広報車1台の無償譲渡を受け、三井消防署に配置する。 小型動力ポンプ付大型水槽車（9t水槽）を購入し、浮羽消防署に配置する。
20. 4	うきは市浮羽町樋口自動車より、軽貨物自動車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
20. 7	携帯・IP電話の発信地表示通知システム（簡易型）を久留米市消防本部と共同導入し運用を開始する。
20. 7	化学防護服4体及び除染シャワー式（増強・更新）を購入し、三井消防署に配置する。
20. 9	簡易画像探査機2機を購入し、浮羽、三瀬消防署の救助工作車に配置する。
20. 10	組合構成市町議会の議決を経て、福岡県南広域消防組合の解散届出を福岡県知事あて提出し、同日付けで受理される。 福岡県南広域消防組合と久留米市消防本部との統合に伴う、久留米広域市町村圏事務組合の規約の一部を変更する申請を福岡県知事あて提出する。 久留米広域市町村圏事務組合の規約変更が許可される。
20. 10	三井・浮羽・三瀬消防署及び浮羽出張所の耐震補強工事が完了する。
21. 3	福岡県南広域消防組合解散

大川市消防本部 沿革

年月	概要
S 6. 7	三潴郡大川町初の消防自動車配置
14. 4	警防団令（勅令第 20 号）制定により警防団結成
22. 4	消防団令（勅令第 185 号）制定により消防団結成 三潴郡大川町消防団水槽付消防自動車配置
26. 4	三潴郡大川町消防団本部開設
26. 10	三潴郡大川町消防団音楽隊結成、団歌誕生
28. 4	三潴郡大川町消防団各部消防自動車配置
28. 6	大雨により筑後川堤防決壊大水害
29. 4	一町五村合併大川市誕生（大川町、三又村、木室村、田口村、川口村、大野島村） 市制施行により大川市消防団結成
29. 6	大川市消防団条例施行（団員 1,202 名）
34. 4	消防団第一次機構改革（44 部、995 名）
36. 2	日本消防協会長表彰受賞（竿頭綬）（消防団）
36. 4	消防団第二次機構改革（22 部、354 名）
37. 1	大川市消防葬挙行（故 志岐伝太郎 氏）
37. 6	志岐弘 氏よりジープを受納
37. 7	大川市火災予防条例施行
38. 2	日本消防協会長表彰受賞（表彰旗）（消防団）
38. 7	消防本部開設（職員定数条例改正 6 名）
38. 10	消防庁舎開庁（所在地：大川市大字榎津）
39. 2	消防本部、署義務設置政令指定
39. 3	日本損害保険協会より消防自動車を受納（第 1 分団第 5 部配置）
39. 10	大川市消防本部署設置条例施行
39. 12	消防ポンプ自動車を消防署に配置 職員定数条例改正（25 名）
40. 3	消防庁舎新築移転（所在地：大川市大字津） 救急業務開始（任意実施） 消防署開設
40. 10	水槽付消防ポンプ自動車を署に配置
41. 3	消防団第三次機構改革（22 部、345 名） 職員定数条例改正（27 名）
42. 3	消防庁長官表彰受賞（竿頭綬）【消防本部、消防団】 大川ライオンズクラブより救急車を受納（消防署配置） 筑後地区消防設備士会大川部会発足
43. 4	政令指定救急業務実施義務
43. 6	職員定数条例改正（29 名）

年月	概要
4 4. 3	消防庁長官表彰受賞（表彰旗）〔消防本部、消防団〕
4 5. 3	大木町との救急業務協定締結
4 5. 9	職員定数条例改正（31名）
4 6. 4	職員定数条例改正（33名）
4 6. 12	火災多発に伴う非常事態宣言（大川市議会）
4 7. 3	化学消防ポンプ自動車を消防署に配置
4 7. 4	職員定数条例改正（37名） 大川市危険物安全協会発足
4 7. 7	消防本部機構改革（2課4係）
4 7. 10	消防専用超短波無線機設置
4 7. 11	大木町との救急業務協定廃止
4 8. 4	消防庁舎新築移転（所在地：大川市大字郷原） 職員定数条例改正（40名）
4 8. 12	消防指令装置設置
4 9. 4	職員定数条例改正（42名） 大川市消防設備士会発足
4 9. 7	消防指令車を消防団本部に配置
5 0. 3	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車を受納（消防署配置） 職員定数条例改正（44名）
5 0. 5	大川市危険物安全協会規約改正により大川市防災協会と名称変更
5 0. 11	消防専用超短波無線傍受機を消防団全分団各部に設置 消防専用中短波無線機廃止
5 1. 6	貞包武人氏より救急車を受納（消防署配置）
5 2. 10	大川ライオンズクラブより携帯用無線機（2機）を受納
5 3. 7	大川市防災協会より救助安全ネット（一式）を受納
5 4. 7	大川市防災協会より査察広報車を受納（消防署配置）
5 4. 10	大川市制施行25周年記念式典
5 5. 2	内閣総理大臣表彰（紺綬褒状）〔大川市防災協会〕
5 5. 3	救急医療体制システム端末装置設置
5 5. 9	消防団第四次機構改革（21部、339名）
5 6. 2	日本損害保険協会より救急車を受納（消防署配置）
5 8. 8	日本消防協会より消防指令車を受納（消防団本部配置） 大川中央ライオンズクラブより査察車を受納（消防署配置）
5 8. 12	福岡県共済農業協同組合連合会より消防指揮車を受納（消防署配置）
5 9. 4	大川市制施行30周年記念式典
6 0. 1	工業再配置促進補助事業で消防ポンプ自動車を受納（消防署配置）
6 0. 9	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車を受納（第4分団第1部）
6 1. 10	大川市消防団葬挙行（故 橋本利興氏）

年月	概要
6 2. 3	隣接常備消防相互応援協定締結
6 2. 4	大川市少年消防クラブ結成（1 クラブ）
6 3. 10	資器材搬送車を消防団本部に配置
6 3. 11	消防本部機構改革（2 課 6 紹） 大川市幼年消防クラブ結成（19 クラブ）
H 1. 2	大川市婦人防火クラブ結成 日本自動車工業会より救急車を受納（消防署配置）
1. 3	防災センター落成 消防緊急情報システム装置（指令台設置） 消防緊急伝達システム装置（無線サイレン設置） 福岡県消防相互応援協定締結（県内各市町村、組合消防本部）
2. 3	地図検索システム装置設置
2. 7	消防庁長官表彰受賞（安全功労）[大川市防災協会]
3. 7	内閣総理大臣表彰受賞（安全功労）[大川市防災協会]
3. 8	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車を受納（第 2 分団第 2 部）
3. 10	大川市防災協会より指揮車を受納（消防署配置）
4. 2	福岡県知事表彰受賞（台風 17, 19 号活動）[消防本部、消防団] 日本消防協会表彰受賞（竿頭綬）[消防団]
4. 3	救助工作車を消防署に配置
4. 8	消防庁長官表彰受賞（防災功労）[消防団]
4. 9	内閣総理大臣表彰受賞（防災功労）[消防団] 職員定数条例（48 名）
5. 2	福岡県共済農業協同組合連合会より救急車を受納（消防署配置）
5. 5	大川ライオンズクラブより査察車を受納（消防署配置）
6. 3	消防専用電話装置設置（救急波）
7. 4	消防本部機構改革（2 課 7 紹）
7. 6	緊急消防援助隊「消防隊 1 隊」登録
7. 8	日本損害保険協会より水槽付消防自動車を受納（消防署配置）
8. 12	大川ライオンズクラブ、ライオネスクラブより消防団指令車を受納（消防団本部配置）
10. 3	佐賀空港周辺航空機災害消防相互応援協定締結
10. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生用訓練人形 2 体を受納
10. 12	第 3 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
11. 1	救急救命士誕生
11. 12	第 5 分団第 3 部ポンプ庫新築移転
12. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生用訓練人形 2 体を受納
13. 7	第 1 分団第 4 部ポンプ庫新築移転
13. 8	高規格救急自動車を消防署に配置

年月	概要
13. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
14. 2	久留米大学病院ドクターへリ運行開始
15. 7	地図検索システム装置更新
15. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
15. 10	大川中央ライオンズクラブ、大川中央ライオネスクラブより広報査察車を受納 (消防署配置) 第 2 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
15. 11	第 1 分団第 1 部ポンプ庫新築
16. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
16. 11	大川市防災協会より指揮車を受納 (消防署配置)
17. 3	消防緊急情報システム装置更新 (簡易型指令台導入)
17. 9	大川三瀬医師会より自動体外式除細動器 (AED) トレーナー 2 台を受納
18. 7	株シギヤマ家具工業より空気呼吸器用ボンベ 14 本を受納
18. 9	大川三瀬医師会より人工呼吸用キーマスク 300 個を受納
19. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
20. 3	有明海沿岸道路消防相互応援協定締結
20. 5	株シギヤマ家具工業より空気呼吸器 4 式・空気呼吸器用ボンベ 2 本を受納
20. 9	大川三瀬医師会よりプロジェクターを受納
21. 3	大川中央ライオンズクラブより災害支援車を受納
21. 6	株シギヤマ家具工業より空気呼吸器 4 式・空気呼吸器用ボンベ 2 本を受納
21. 9	大川三瀬医師会よりノート型パソコン、キーマスクを受納 高木病院より消防防災エアーテントを受納
22. 6	株シギヤマ家具工業より水難救助資器材及び AED 一式を受領
22. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生用訓練人形 6 体を受納
23. 3	東日本大震災に伴う緊急消防援助隊派遣 東日本大震災に伴う災害医療チーム派遣 (消防本部から救急救命士 1 名派遣)
23. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー、キーマスクを受納
23. 12	第 5 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
24. 3	筑後地域消防通信指令事務協議会設置に関する協議書締結 (8 消防本部)
24. 8	株シギヤマ家具工業より水難救助資器材 (救命ボート一式、潜水用器材一式) を受納
24. 9	大川三瀬医師会より心肺蘇生訓練人形 (成人) 、バックマスク一式を受納
24. 12	第 3 分団第 1 部ポンプ庫新築移転
25. 6	株シギヤマ家具工業より署活動用携帯無線機 13 台を受納
25. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー、ポータブルスクリーンを受納
25. 12	第 6 分団第 1 部・3 部ポンプ庫新築移転
26. 6	株シギヤマ家具工業より水難救助資器材 (ドライスーツ 2 着、船外機 1 機)、 救急資器材 (酸素バッグ 2 個、酸素ボンベ 1 本、減圧弁 1 個) を受納

年月	概要
26. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー2台を受納
26. 12	日本損害保険協会より救急 1号車を受納
27. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材（潜水用器材一式）、消防資器材（防爆ライト 5個、赤外線温度計 1個）を受納
27. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー2台を受納
27. 12	公益財団法人 日本消防協会より団指令車を受納
28. 4	筑後地域消防指令センター運用開始 平成 28 年熊本地震に伴う緊急消防援助隊派遣
28. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材 2組（潜水用器材一式）を受納
28. 9	大川三瀬医師会より実物投影機・キューマスク（130個）を受納
29. 4	第 1 分団第 3 部ポンプ庫新築移転
29. 5	嘉麻市産業廃棄物火災に伴う福岡県消防相互応援協定に基づく応援隊派遣
29. 6	㈱シギヤマ家具工業より消防活動用軽トラック 1台を受納
29. 7	平成 29 年 7 月九州北部豪雨に伴う福岡県消防相互応援協定に基づく応援隊派遣
29. 9	大川三瀬医師会よりワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、有線マイク（ケーブル付）を受納
30. 6	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器用ボンベ 8本を受納
30. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー、心肺蘇生訓練人形（小児）を受納
31. 3	大川市消防本部解散

久留米広域消防本部 沿革

年月	概要
21. 4	久留米広域消防本部発足 1本部 4署 7出張所、職員定数 372名 旧久留米市消防本部と旧福岡県南広域消防組合消防本部が統合し、久留米市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の 3市 2町を管轄する消防本部となる。
21. 8	財)日本宝くじ協会より、消火・通報訓練指導車「けすゞウくん」の寄贈を受け、予防課に配置する。
21. 10	広報誌「久留米広域消防だより」を創刊する。
22. 6	位置情報通知システム（統合型）の運用実験に伴い、総務省より無償貸与される。救急車に映像伝送システムの導入を開始する。
22. 10	久留米市防災協会連合会より、事務連絡用車両（久防号）等の寄贈を受ける。
23. 3	東日本大震災被災地に、緊急消防援助隊として 3隊 11名を派遣する。
23. 10	高度救助隊が発足する。（久留米消防署 東出張所）
23. 11	消防音楽隊 30周年記念演奏会開催

年月	概要
24. 3	久留米消防署本署及び南出張所を一部改築する。(女性専用浴室、仮眠室等)
24. 4	筑後地域8消防本部による指令センター共同運用開始に向けて、「筑後地域消防通信指令事務協議会」が発足する。 防災センターに防災映像システムを新設する。
24. 8	消防本部に全国瞬時警報システム（Jアラート）を整備する。
25. 1	第59回文化財防火デーにおける消防訓練が消防庁長官・文化庁長官視察のもと、大本山善導寺で実施される。
25. 3	総務省消防庁より、緊急消防援助隊都道府県隊の後方支援活動体制の充実強化を目的として、支援車（I型）が無償貸与される。
25. 3	㈱アサヒコーポレーション、㈱ブリヂストン久留米工場、㈱ムーンスターの3社より、消防本部防災インストラクター「スーパーラビット」の着ぐるみ受納
25. 4	南出張所に救急隊を増隊する。
25. 5	聖マリア病院設置の「高所カメラ」と消防本部庁舎を専用線で接続することにより災害現場のリアルタイムな映像が確認可能となる。 久留米消防署本署救急隊の派遣型救急ワークステーションの運用開始（久留米大学病院・聖マリア病院）
25. 6	水難救助用ボート2艇（浮羽消防署・三瀬消防署）を整備する。
25. 10	東出張所の移転先用地拡張のため、用地（652m ² ）を購入する。
25. 10	久留米市防災協会連合会より、消防本部防災インストラクタースーパーラビット「ミミィ」の着ぐるみの寄贈を受ける。併せて、既存のスーパーラビットを「ハリイ」と命名する。
26. 9	消防体制整備計画・長期財政計画の策定
26. 11	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が久留米市にて開催される。 筑後地域消防指令センター・東出張所合同庁舎竣工
26. 12	久留米市建築協同組合等より、救急防災号受納
27. 1	久留米市ドクターカーの試験運行開始
27. 4	職員定数381名となる。
27. 5	善導寺出張所の移転（善導寺町島）のため、用地（2510.76m ² ）を購入する。 久留米市が高規格救急車を受納し、久留米消防署にて運用を開始する。
27. 7	ダイハツ工業株式会社より、査察検査車（軽乗用車）受納
27. 10	重大な消防法令違反対象物の是正に取り組む特別査察隊が発足する。 南出張所救急隊の派遣型救急ワークステーションの運用開始（聖マリア病院）
27. 11	筑後地域消防指令センターの仮運用開始・東出張所移転 消防救急デジタル無線の運用開始 Web119の運用開始
27. 12	三瀬消防署に資機材搬送車を新規配備する。

年月	概要
28. 4	筑後地域消防指令センターの本格運用開始 久留米市ドクターカー本格運行開始 三井消防署本署救急隊専従化
28. 4	福岡県総務部防災危機管理局へ職員派遣（1名） 熊本地震被災地に、緊急消防援助隊として延べ28隊97名を派遣する。
28. 9	久留米市防災協会連合会より防火広報用着ぐるみ「アイリイ」受納 社会医療法人天神会より、事務連絡車受納
29. 1	善導寺出張所新庁舎竣工
29. 2	九州地区消防音楽隊フェスティバル in くるめを開催する。
29. 4	各消防署で実施していた検査事務等を消防本部予防課に一元化（事務移管）する。 防災センターをリニューアルし、体験施設の一部として地震体験車を導入する。 特別救助隊が発足する。（三井消防署本署）
29. 5	嘉麻市産業物火災被災地に、福岡県消防相互応援協定に基づき、延べ26隊51名を派遣する。
29. 7	平成29年7月九州北部豪雨被災地に、福岡県消防相互応援協定に基づき、延べ156隊500名を派遣する。 三瀬地区防災協会より、事務連絡車受納
29. 8	消防広域化推進協議会の設置
29. 9	みい農業協同組合より、事務連絡車受納
29. 11	善導寺出張所新庁舎へ移転 三瀬消防署新庁舎竣工 三井・小郡地区防災協会より、広報用ミニ救急車受納
30. 3	久留米消防署に支援車Ⅲ型を新規配備
30. 7	平成30年7月豪雨被災地に、緊急消防援助隊として延べ7隊35名を派遣する。 田中藍株式会社より、エアーテント受納
31. 4	大川市消防本部と統合 1本部5署7出張所、職員定数429名 大川市消防本部との統合により、久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の4市2町を管轄する消防本部となる。 浮羽消防署本署及び三瀬消防署救急隊専従化
R 1. 8	株式会社樋口自動車より、事務連絡車を受納
1. 9	大川三瀬医師会より、AEDトレーナー（1式）を受納
2. 3	消防本部にドローンを新規配備 三井消防署に支援車Ⅲ型を新規配備 三瀬消防署にポンプ機能付救助工作車を配備（更新） 大川消防署に資機材搬送車を配備
2. 7	令和2年7月豪雨被災地に、緊急消防援助隊として延べ10隊35名を派遣する。
2. 8	職員定数条例を改正（35名増員）し、職員定数464名となる。

年月	概要
2. 8	総務省消防庁より、緊急消防援助隊都道府県隊の救助活動体制の充実強化を目的として、津波・大規模風水害対策車が無償貸与される。
2. 8	久留米市防災協会連合会より、アイソレータ（2台）受納
3. 3	NET119 の運用開始 日商保険コンサルティング株式会社より、消防音楽隊用制服を受納 久留米消防署（善導寺出張所及び西出張所）に、水害救助支援ボートを新規配備 浮羽消防署に、水槽ポンプ機能付救助工作車を配備（更新）
3. 4	隊の最小単位をこれまでの分隊から小隊（隊長の階級を消防司令補）とする小隊制に見直す。
3. 10	大川三瀬医師会より、AED トレーナー（1式）、応急手当訓練人形（2体）、気道異物除去トレーニングベスト（5式）を受納 福岡県消防学校へ職員派遣（1名）
4. 6	救急資機材管理供給システムの運用開始
4. 3	三瀬地区防災協会より、水害救助支援ボートを受納
4. 5	浮羽みのうライオンズクラブより、水害救助支援ボートを受納
4. 6	大川市防災協会より、普通自動車（1台）を受納
4. 9	浮羽消防設備士会より、水消火器放射訓練標的（2台）を受納
4. 9	大川三瀬医師会より、AED トレーナー（2式）を受納
4. 12	位置情報 GPS 機能付き署活動用無線機を導入
5. 5	総務省消防庁より、緊急消防援助隊都道府県隊の指揮活動体制の充実強化を目的として、ハイスペックドローンが無償貸与される。
5. 8	ダイハツ九州株式会社久留米工場より、AED トレーナー（1式）を受納
5. 9	大川三瀬医師会より、AED トレーナー（1式）、心肺蘇生法トレーニング人形（3体）を受納
5. 11	三井消防署三国出張所改修工事
6. 3	消防音楽隊 40周年記念演奏会を開催
6. 9	大川三瀬医師会より、応急手当訓練用人形（1体）、AED トレーナー（1式）、気道異物除去トレーニングベスト（4着）を受納



消防年報 (令和6年版)

発行日

令和7年10月

発行者

久留米広域消防本部

久留米市東櫛原町999番地1

TEL 0942(38)5151